

# 鶯

ツグミエンド



ニ セ ニ セ コ イ

For ADULT ONLY







# ニセニセコイ

## 鶺鴒END編

シ	ツ	サ	コ	セ	オ	オ	カ	タ
ア	グ	ヨ	ノ	キ	シ	メ	ン	イ
ワ	ミ	ナ	マ	ニ	リ	デ	キ	シ
セ	ト	ラ	マ	ン	デ	タ	ン	ツ
136	113	097	087	071	055	039	023	007



## ●はじめに●

ニセコイ好きですか？  
ボクは鶯が好きです。  
いっぱいいるヒロインの中でも  
特に鶯が大好きなんです  
ボーイッシュなキャラが好きなんです。  
眼鏡のキャラも好きなので  
鶯が眼鏡かけてるのが最強です  
巨乳でも貧乳でもいいのですが  
描くなら巨乳が楽しいです。

そしてボーイッシュなキャラや眼鏡キャラの宿命で  
どうしても正ヒロインになりにくいという  
重大な欠点を持っています。  
でもでも、鶯には幸せになって欲しいんです  
正ヒロインになって欲しいんです！

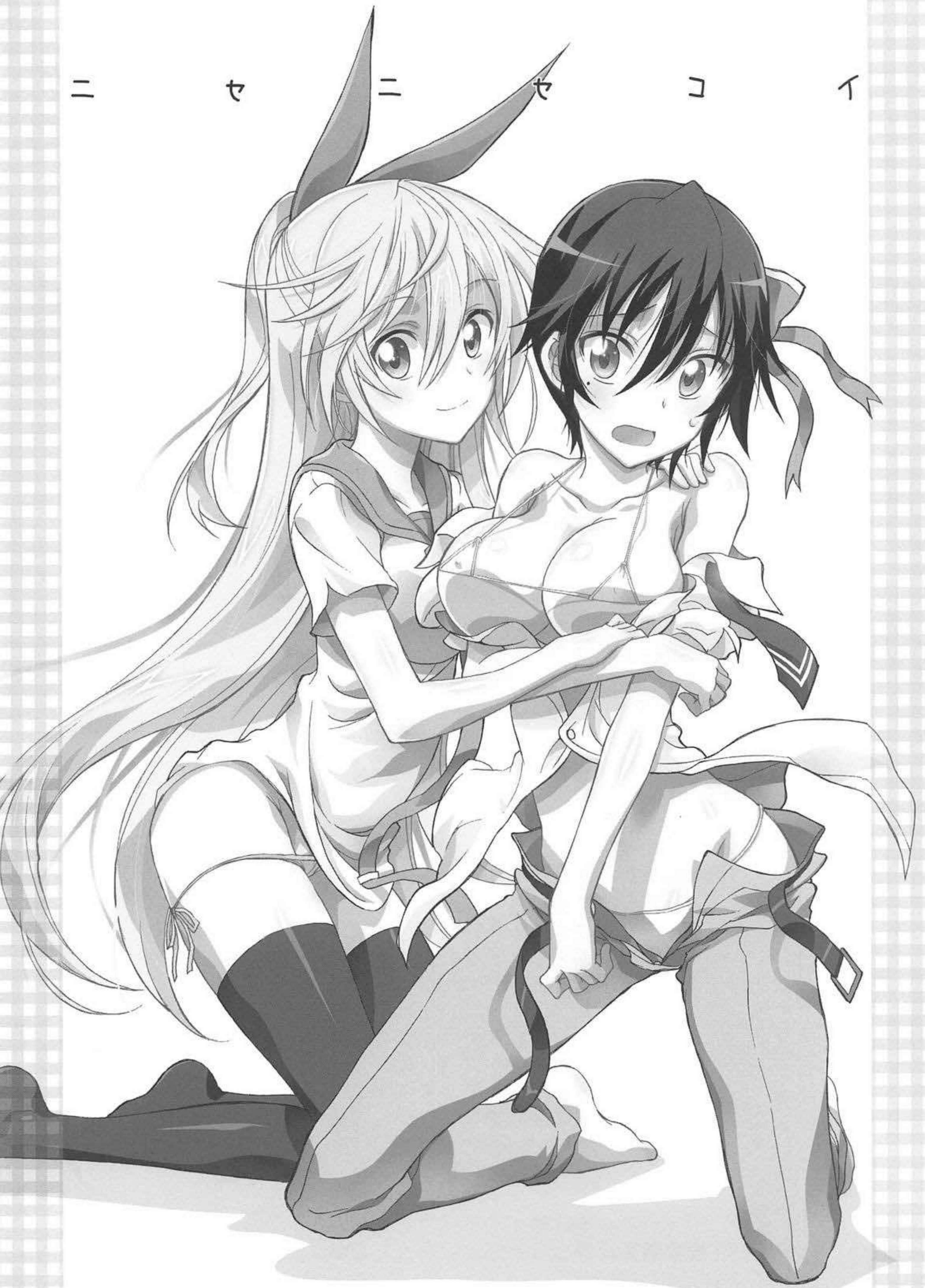
鶯の性格的に  
千棘を絶対に立てることがわかっていても  
たとえ約束の鍵を持っていなくても  
すぐにHな幸せな妄想をして赤面したり  
どうしようも無くなって逃げたり  
暴力をふるってしまう鶯がたまらなく  
大、大、大好きなのです  
もちろん性的な意味でも、です。

だから鶯が正ヒロインの漫画を描いてやろうと思い  
気がつけばこんなに描いていました。  
ニセコイ本を描き始めた頃は  
こんなに描くとは思っていませんでしたが  
鶯ENDまでは描こうと決めていました。  
理想の、こうだったら良いな~的な  
鶯が幸せで泣いちゃうような終りを。  
偽物のニセコイを、  
自分の読みたいニセコイを。  
楽が性欲全開でアレですが、本編でも  
かなりヤクザ全開の論理だったので  
まあ、いいかなと。

この本は鶯イチャラブを楽しんで  
鶯の事を皆がもっと好きになってもらえれば！



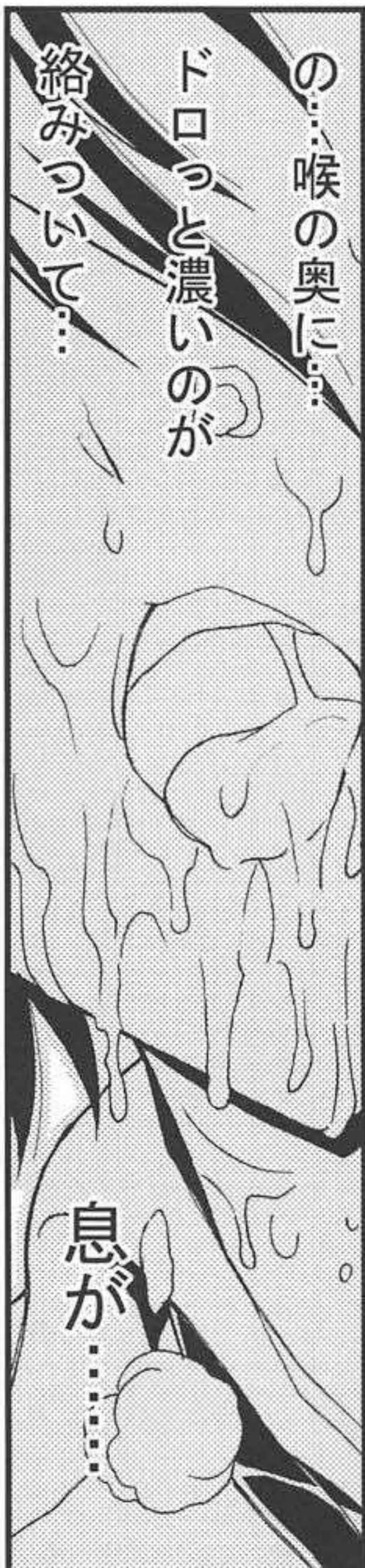
ニ セ ニ ヤ コ イ













スゲー良かった  
いつも悪いな

ほっ

いや…スゲー上手く  
なったなマジで

でもなあ…

まだ  
コレ…

まだ…あそこが  
あんなに…

私達は…少し前から  
こういう関係だ

し…  
仕方ないな…

また…  
私の体を使うといい

かあ

おお…スッゲー!!  
本当にそういう下着  
着けてきたのな!!

きつ  
貴様が  
着て来いと  
言ったのだろう!!





これと言うのもこいつが  
物凄く性欲が強くて  
絶倫だから

あう  
そんなに  
吸ったら

あっ  
うわ  
き...貴様っ



放っておいたら  
いつかきつと  
お嬢を

あ...ダーリン

いいだろ? オレ達  
婚約してるんだし

ダメ:  
まだ私達  
学生なのに:

やだやだっ  
ロストバージンは

やあ

あ

減るもんじゃねえし  
イイじゃねえか

痛い!!

結婚して  
ロマンチックな  
ホテルでって決めて  
たのにつ

減ってる!!  
処女膜減ってる  
でしよ

痛いよ  
楽っ

い...痛っ



処女処女 うるさいな  
今もうイキそうだから  
もう少し待てよ

えっ!!

やだやだやだあ

イキそうって  
まさか!!

あっ

ああ——っ!!

うそっ これっ  
お腹の奥が熱いっ

アッ

ナカ  
子宮が  
ダーリンので  
いっぱい……!!

嫌がるお嬢に  
無理矢理 何度も  
何度も 何度も 何度も  
その欲望と性欲を  
ぶつけるに違いない!

学校……  
行けない……

あー

はあ

はあ……

ああ……

こんなに……何回も……  
タプタプになるまで  
射精されたら

絶対妊娠  
しちやってる

しちやってる  
よおお

一休みしたら  
またやろうな  
オレ達 許嫁だし  
いいよな!!

そんな事にならない  
為に——!







それじゃあ

そろそろ  
いいよな？

ま…待ってっ

少し…待って

こ…腰に  
力が…

それに今 あんな  
ガチガチなの  
挿れられたら…

オレのもう  
こんなで…

もう少し  
休んでからに  
しないか…？

でも お前のも  
そんなにトロトロに  
溢れ出して  
すっげー欲しがって  
そうだぞ？

お前もそれを  
処理して  
ごまかさないと  
千棘<sup>あいつ</sup>を守らせて  
もらえねえんだろ？

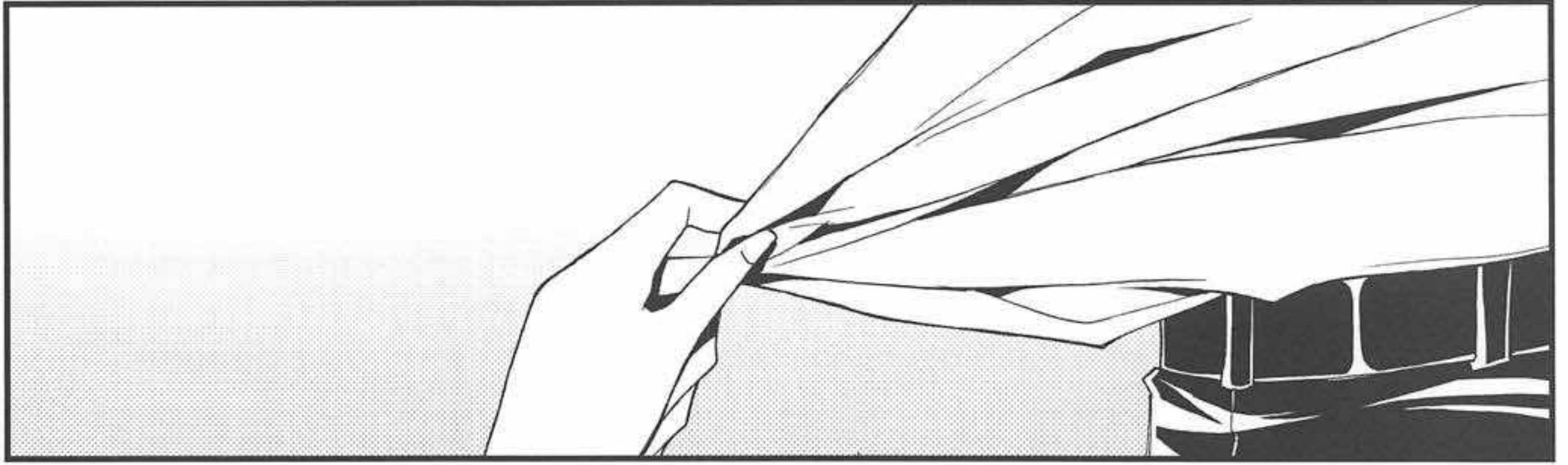
お互い体質には  
困ったモン  
だよな

—ってあれ？  
ゴムが無いな…  
使い切っちゃったか

仕方ない…  
間違いがあっても  
困るしな…  
今日はここまでに  
すっか

—そ…そうだが  
(嘘だが…)





勝手に止められては困る



何を言おうとしてるんだ…?



私は…



何だよ つぐみ

ん?

今日私は大丈夫な日だ  
そのままでもらおう  
えっ!?



平気だと  
言っている!!

い…いいの  
かよ  
ナマで…

お嬢の為…  
お嬢の為だ…!!

は…早く  
しろっ

そ…それじゃ  
挿れるぞ

でもなきや  
私が  
こんな





頭のてっぺんまで痺れて……

腰から……っ

爪先から……っ

何だこれは!?

な…何か  
変な事してるんじゃないか!?









す……好き……って……今……

あ

あ

あっ



み……見るなっ

うあ

あっ

見るなああ

そんな事言うなよ  
スゲーかわいい  
エロい顔して  
オレ……好きだぜ



スゲ……もう  
イキそう……



オレ……  
ハア

オレこのまま  
膣内<sup>ナカ</sup>  
出したけれど  
いいかな？

それって……



き……聞くなア  
好きにしろっ!!

好きにっ!!

膣内<sup>ナカ</sup>で……  
このまま  
私<sup>ナカ</sup>の子宮に  
精子を……



やっぱ……  
スゲーかわいい  
じゃん

い……言うな……

かわいくなんか  
ない……

うおっ  
これだと根元まで  
ズルってな……

きや!!

こんな<sup>ニ</sup>されて……

ふやああ

そんなに  
言われたら……

どんどん奥がとろけて……





わっ...

ほわあああ

!!



ひッ

あ...ダメだ!

これ...

ダメ...

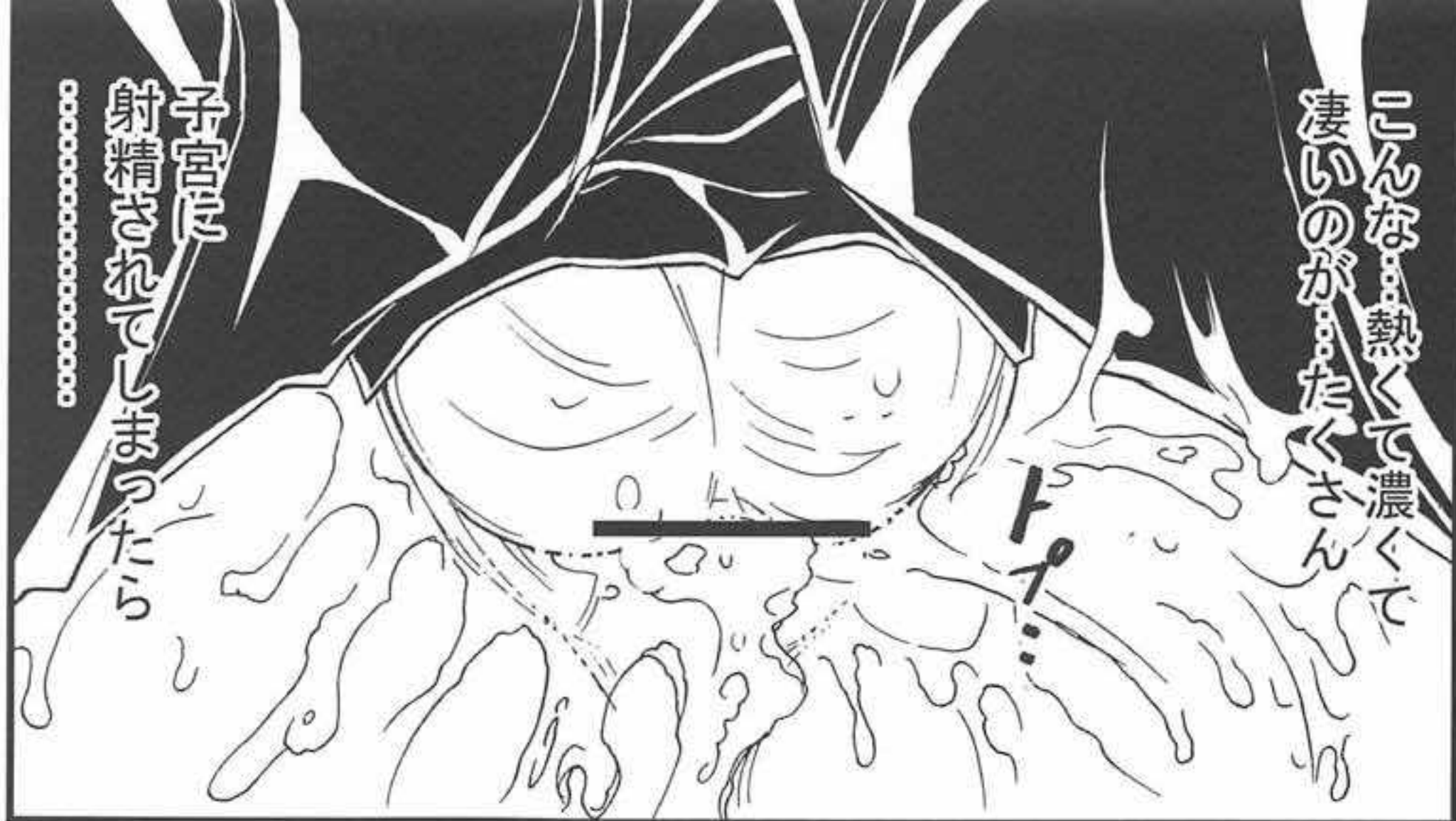
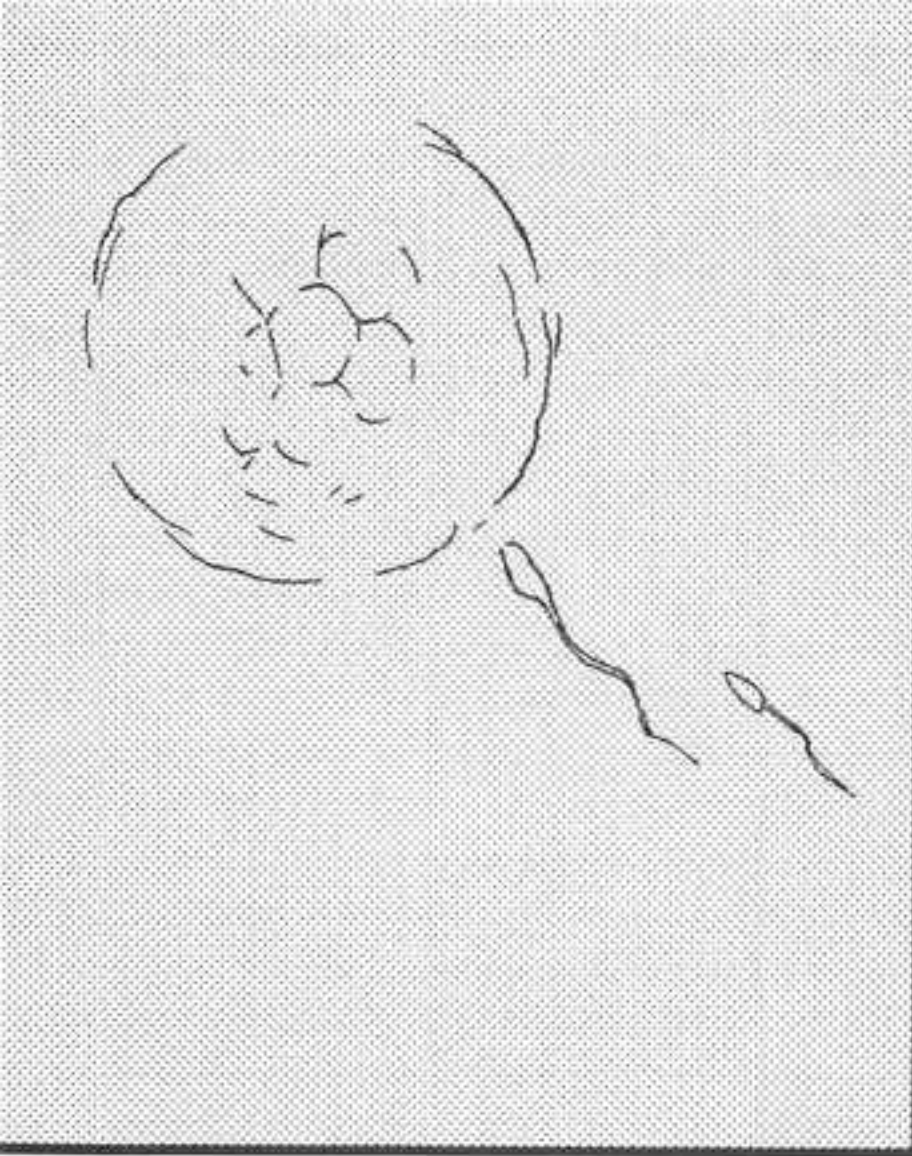
ひッ

こんな

なの

わっ...





こんな熱くて濃くて  
凄いのがたぐさん

子宮で  
射精されてしまったら  
.....



もう一回して  
くれないか.....

そのまま...

その

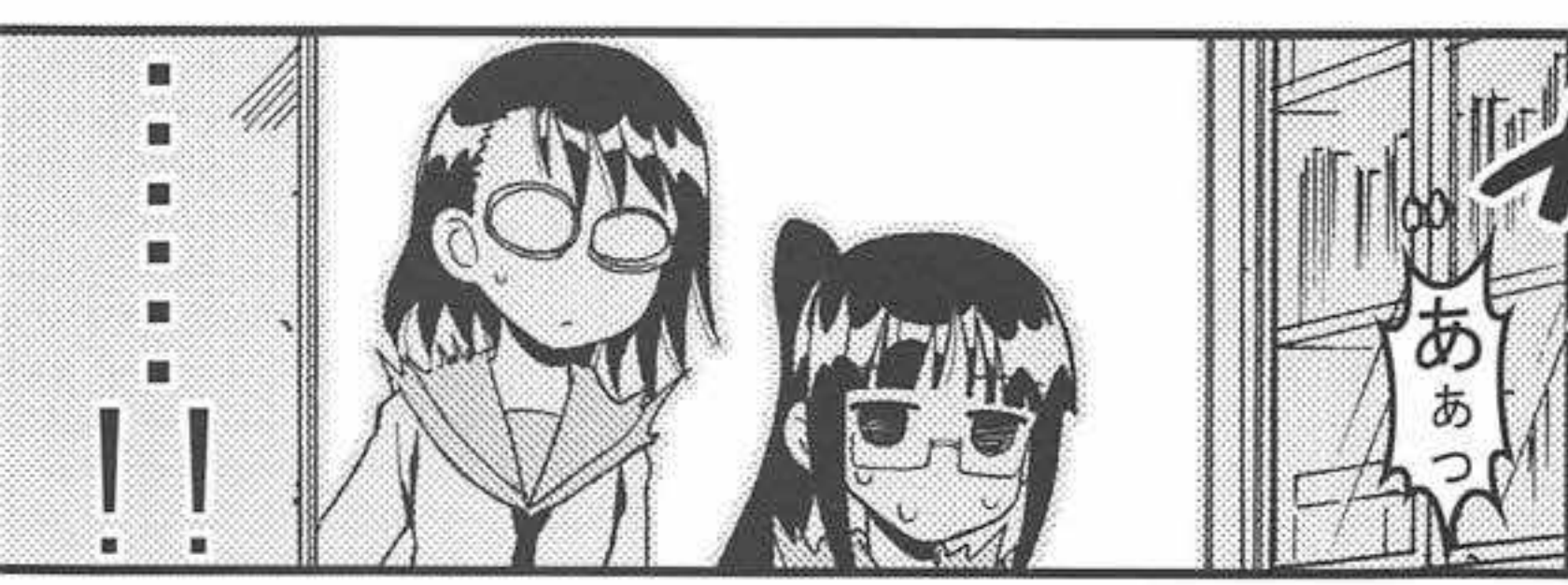
い...  
一条...っ



ヤバイ...  
生ヤバイな...  
まだギンギン  
だ...  
気持ち良過ぎて  
癖になったら  
今にきつと



私ほ



.....  
!!



い...いいのか?

あ...ああ...  
今度は  
出来たら...

イク時  
キスを...

あ

あっ  
あん



し...失礼  
しましたっ!!

!!!!







●見られた後：

なるほどそれは  
困ったわね  
この私に任せなさい

ブラツクタイガー  
黒虎の  
悪い様には  
しないから



大丈夫だろうか：



ニ セ ニ セ コ イ















—だから  
ぺらぺら口外  
しねー様に

今から  
お前達を  
ブチ犯して

その様を  
保険に映像として  
撮影させて  
もらおう

やあつ  
変な所  
弄らないで…

人違いです…!!  
何の事を言ってるのか  
わかりません

じた

やあつ

ばた

そ…そうです  
待って下さい!!  
本当に何も  
わからないんです  
何か知ってたとしても  
口外しません!!

だから…

そうは言われても  
何の事は  
俺たちも知らねえ

命令を  
与えられただけの  
下っ端だからな

とにかく俺達は  
指令通り  
お前達を犯す

それだけだ

お前達に  
出来るのは  
何も喋らねえって  
事だけだ

そんな…  
言葉も  
通じないプロ…

待って…

実はさっきから  
私…疼いて疼いて  
我慢出来そうに  
ないの…

私が先に…

私が全部やるから  
その子には…

る…るりちゃん!!

今小咲を守るには  
これしか—

えっ





何だって…？  
今何と言った？  
ポーラ…

ざ



黒虎が  
悩んでいた例の  
一条楽との秘密を  
知られた2人

私…  
いない…

私の方で  
下手に喋られない様に  
手を回しておいたって  
言ったのよ



だから安心して

何て事を  
してくれたんだ!!  
ポーラ!!



待ってるよ…  
今こいつで  
可愛がってやる  
からな

え!?

のし

でかつ!!

ビクッ!



う…嘘でしょ…!

こんなに大きい  
もの…!?

その小さい体に  
俺のが  
挿ったら

腹の中の  
この辺まで来ちゃう  
かもな

私の腕ぐらいいあるし

ブツ壊れちまわない様に  
覚悟しな

ちっ  
に













—今  
止めを  
刺してやるぜ

えっ…

あ

あひや

ああっ

はっ

はっ

がっ  
がっ

ひ

あ

ああっ

あっ

やっ

熱…いっ!?

やあああ!!

何…これ

このブツとい  
注射でなあ!!



それに  
なんて量…

あ…

ひく…  
ひく…

これじゃ



頭の天辺から  
爪先まで  
痺れて…

私  
負け…





お友達の見て  
我慢出来なくて  
トロットロじゃねーか

んじやー俺は  
こっちのガキ犯るぜ

あっ

やあ

さっきから  
物欲しそうな  
顔してたしな



何だよ  
お前も処女かよ  
めんどくせー

やあっ!!

あっ

もう俺さっきから  
カウパー  
出まくりだぜ

すぐに  
射精ちまうかも  
な



誰にも見せたこと  
なかつたのに!!

こんなの……

やだっ!!  
びしょ!!  
あっ!!  
びしょ!!  
あっ!!









どんよん...

大丈夫か...

お...小野寺...

はあ...

俺のバカの  
せいで  
こんな目に  
.....

なわけ  
ねよな



一条君  
助けに来て  
くれた...  
「助けて」って  
思ったら本当に  
来てくれた...

やっぱり凄い  
.....

嬉しい  
トキッ  
トキッ  
トキッ

本当に  
嬉しい...



こりやあ  
一条君に  
責任取って  
もらうしか  
ないわね

えっ!?

しれ



きゅん...

こんな汚れちゃった私じゃ



でも...  
どんな顔でも話せばいいか  
わからないよ...

だって私  
まゆ...



処女の  
責任!



小咲の処女膜  
大丈夫かどうか  
しつかりと一条君に  
確かめてもらったら  
？

るっるりちゃんっ



た…確かめるって  
そんな…



でも…  
こんな  
機会じゃ  
ないと…

あのね…

少し…血が  
出ちゃったけど…



入れられて  
ないと思うの…

私…まだ

処女…だと思っの

ううっ…

顔から火が  
出そうだよお…

一条君…



一条君ので…  
確かめて…

お…  
小野寺…

わ…私何で…

くら何でも

「…コメン  
なさい…今の

止まら  
ねーぞ！

そんな事言われたら  
もう止まんねーぞ！！





そこからはもう

だ…大丈夫か  
痛くないか

平気…

お互いに

あっ

お…俺も  
凄くいい

理性を失った様に――

一条君  
優しいから…

全然平気

小野寺の中  
柔らかくて  
熱くて…

ふやあ  
あああっ！



あーっ

あーっ

あーっ

にやに  
これ…

あーっ

あーっ

あーっ



初めてなのに  
こんなに…

気持ち良過ぎで  
私…ダメで…

ごめんね…  
一条君

お…おい  
どうした  
小野寺

まさかイッて――

ああん

ああん

ああん

ああん

ああん

ああん

ああん

ああん

ああん

ああん





そんな事  
言ったら...

俺だって

さっきから  
気持ち良過ぎて  
もう.....!!

うん...

一条君...

あ

あ

き...来たあ!!

一条君の...熱いの...  
来た...!!

体中痺れて...

ああ♡

ああ♡

ああ♡

ああ♡

私の子宮...喜んでる...!!









何か最近お姉ちゃん  
幸せそうでツヤツヤしてる…  
何かいい事あったのかな…



ニ セ ニ ヤ コ イ





カボ



偽3話 オマデタ



ああ…  
やっぱりお嬢は  
美しい…

髪を纏めてる  
姿もまだ…



ねえ…  
鶯み

は…はいっ

ヒッ













あれからと言うもの...

私の部屋は皆にホテル代わりに開放されている

彼女達を襲わせたしまったのは私にも責任がある為に仕方がない事だが









お嬢が

あいつの異常な性欲でSEX漬けにされなくて済む!

もう止めて楽...

やあ...

あ...あ

お腹の子が驚いちゃうよお

あ

ふい

あ

ウッホッ

あつあつ  
またイクっ!

あ

あふ

学生妊娠だっ  
てしなくて済  
むんだ...



何だこの  
気持ちには...

もうしなくて  
いいはずなのに



もうしなくて  
いい.....

だが...

トク



もう私が  
あんな恥ずかしい  
思いをして

体を重ねなくても  
いいんだ



鷓

済んだか...

ああ...  
2人とも帰った

ぎゅ...

まったく  
猿みたいに  
何度も何度も...

後片付けは  
しておくから  
貴様も帰るが  
いい



いや...あの体質が  
もう大丈夫なら  
いいんだが

かあ...

小野寺達とヤッてみて  
やっぱりお前の体が  
断トツで  
一番だった...から

ふえっ!?



いや...それなんだが  
お前は大丈夫なのか?

だ...大丈夫とは何だ!?  
私は...大丈夫だっ!!



なぜ そんな事を言うんだ？

そんな...

そんな事  
褒められたって...

胸だって大きくて  
揉み甲斐があるし

やっぱり  
日々の鍛え方が  
違うんだろうな

締めり具合も  
最高で奥が  
うねってさ

最高って...

前に何回か生で  
やった時あっただろ？

あれなんてスゲー  
良くてさー

一体感が  
半端なくて

貴様に  
言われなくなつて  
わかつてる...

ええい！  
そこまで言うなら  
仕方ないようだな

あれだけしておいて  
何て体質なんだ！！

「いつの異常性欲

やっぱり私が相手をして  
お嬢を救わなくては...

ほら  
その肉棒を  
擦り付けるなり  
なんなり

今日の所は  
私の胸で  
果ててから帰れ！！

好きに  
すればいい！



すっげえ  
鷓鴣：  
やっぱスゲーよ  
お前の体：

おあ：

吸い付く  
みたいで：  
止まらねえ

パイズリだけで  
こんなガチガチにして

そんな必死な  
表情で……

胸も：  
揉んでるせいとか？  
大きくなってる  
んじゃないか

お餅みたいに  
自由に形が  
変わって

最高の  
揉み心地だぜ

そう……か

ふっ

ああ：  
だんだん大きく  
なってくるのが  
胸越しにわかる……

それに……  
凄い匂いで  
頭がくらくらする……

イッ  
イカせて今日は  
ここまでにして

















こんな体  
知っちゃったら  
もう忘れられ  
ない……

わ…私もだっ

ああっ

いちじよおっ  
楽っ

あ

は

ふあ

ドキニッ  
ドキニッ



イク…っ!

このまま  
グチャグチャに  
してやる!!



一滴残らず  
ナカ  
腔に…っ!!



射



絡み付いて  
うねって

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

わかってるけど  
止まらねえ  
ついつい激しく  
なっちゃう!!

ひやあっ!

そこ…  
擦るな…!!

感じ過ぎっ—

やあっ!





子宮が…体が…頭が痺れて

ひよわああああ

バカになる

あつ

あ

ひやっ

あああああ

きゅん ぎゅん

きゅん

きゅん

あ

あ

あ

あ

あ

あ

ああ

あん

51

あん







ちやんと調べて  
責任取って  
もらえば  
いいじゃない



ホラ 皆にも  
配ってみてさー



ニ

セ

ニ

セ





凡矢理高校  
文化祭準備中…



コスプレ喫茶の  
衣装合わせ  
早くしてねー

鷓ちゃん  
くノ一似合ってる

# 偽4話 オシリデ

ドキ  
ドキ

そ…そうか



こんな文化祭に  
現を抜かしている  
状態じゃないんだ…

検査薬の判定は  
陽性…

はうわあ

つまり私ほ  
今…この胎内に…



オイ…  
鷓…

ひやいっ!!

ビクビク

な…何だ一条  
いちじょう

刀の小物必要だろ？  
俺も必要だから  
ちよつと来てくれ  
ねーか？

着替  
声かけ

あ…ああ

さす  
さす

※最近のジャンプ34号のミス





鷓の忍者姿を  
見たらこんな  
なっちゃまって

は... は...

て言うか着物って  
パンツ穿いてねーから  
チラチラ見えてるし

ふや

プッ...グイ

なあ...  
いいだろ?

こ...こんな場所で  
何考えているんだ!!  
すぐそこに皆いるんだぞ

私は散々  
悩んでいると言っ  
たの!!



あった

小物の刀  
ここにあったぞ



いや...  
お嬢の傍に  
いられなくなる  
未来が見えない...

どうしよう...  
妊娠したと  
一条楽に言うべきか...

もん...あ...あ...



あ...  
私はどうしたら  
いいんだ...

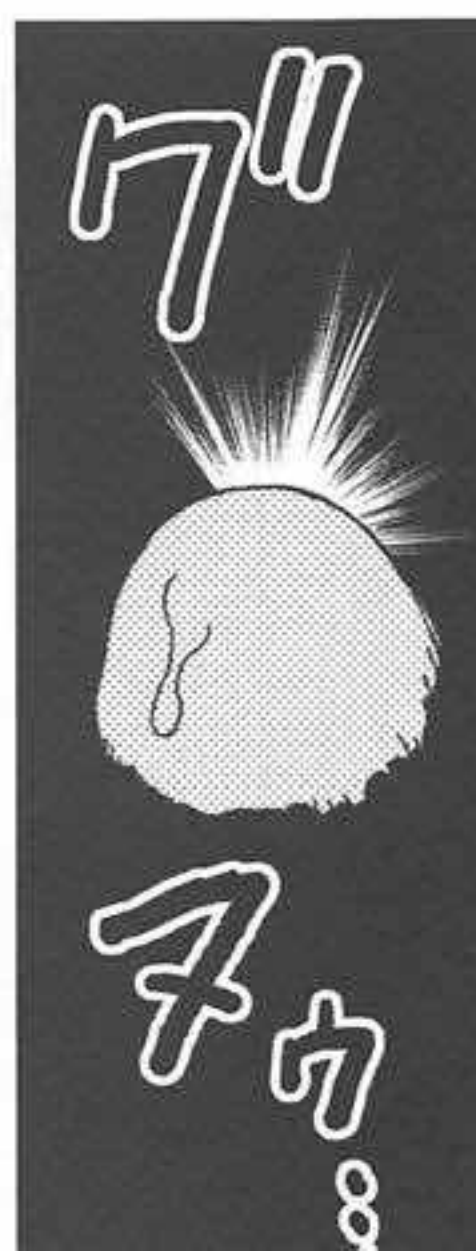
ドキ ドキ ドキ



鷓...  
悪イ...

ゴゴゴゴゴ















お嬢に欲情し  
日々自らを慰める行為をする  
一条楽からお嬢を守る為

私も自分の火照る体に  
困っていると嘘をついた  
時から

かあぁーっ

これ…本当に  
大丈夫か…?

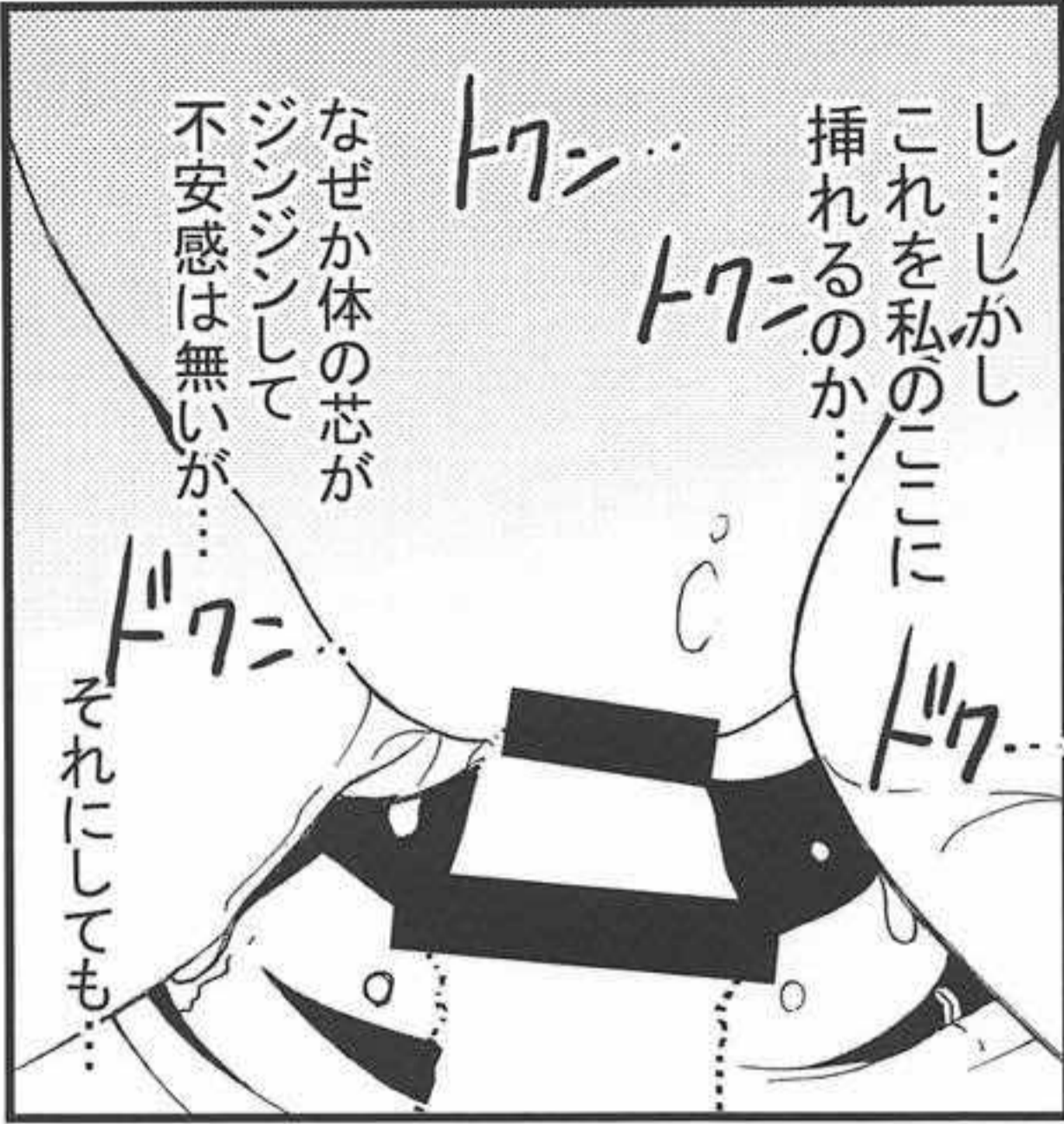
大丈夫…  
ちゃんとゴムは  
つけてる

一条家家訓で  
「男なるあ伴侶以外は  
ゴムつける」って  
いうのがあからな

いや…  
そうではなくて

鶯の…  
本当に熱くて  
トロトロだな…

やはり…お嬢には  
生で種付けする  
つもりか…!



し…しかし  
これを私のこに  
挿れるのか…

なぜか体の芯が  
ジンジンして  
不安感はないが…

それにしても…



鶯…俺



熱いな…  
こんなに熱い物  
鼓動が伝わって…



もう我慢  
出来ない!!

え!? あっ!!

ああ!!



ポルラのやつが... 私組の訓練で... 処女を失った時... 大した事な... 言った事な... 全然嘘じゃないか... 痛みを耐える訓練は... 受けてるはずなのに... 何だこの体の芯を... 貫く痛みは...

いっ!!

痛っ!!

その位なら耐えられる... はず

あっ

くっ

ふあ

確か...

んっ

一回果てさせれば終わる... とも言ってたな

ひっ

あ

あ

え!?

あ

ひや

あ

あ

もう少し激しく行くぜ

貴様... 何を

お前も自分を抑えきれなくて苦労してるんだな

バカ... それは私の破瓜の血だ...!!

そろそろ本気出すぞ









様々な訓練を...  
受けた私に...  
大した障害に...  
ならなつ... イイツ

あつ

あ♡♡

イイ...

ああ

ああん

あ

そろそろ...

イイか...

ふや?

あ

ああ...

うん

何?

いくらでも  
イイ...

自分でするのより  
数倍良くて

スゲ...

うねって



うわっ!!

ふわあつ

私の中がびくって!!  
一条のがびくびくって!!

熱いのが...

私...

あ

あ

そしてフワッで

ふわあああん

これが

そっか













そう…あの時  
そう思った結果が

二か  
れだ  
せ  
し  
し

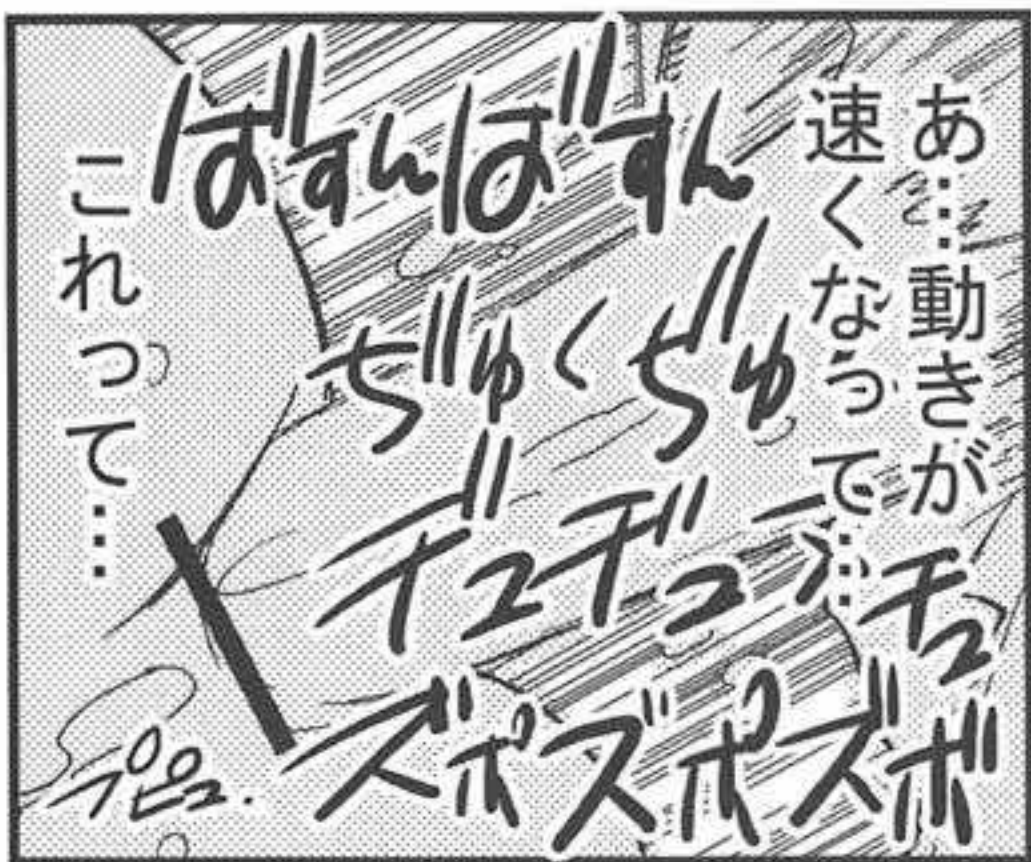


ん？

何の音？  
これ…

鶯？

完全に…  
完全に…  
目の前で  
しちやってる  
よ



あ…動きが  
速くなるで

はははは  
これって…



や…め  
お嬢が

見て

動くな

何を考えて…

バカ…



バカバカッ

馬鹿者…



あ  
あ

…って今気がついたけど鶯の服の右腕間違ってる…スママセン











あれ…私このマンガで  
ハブられてますの？





ニ ヤ ニ ヤ コ イ







ずっと一緒だったのに

まさか

偽5話

# セキニン



あんな  
鶯がまさか





黙って…

本当に…  
申し訳ありません

でした…



つまり… 鷓は



学校で…

私の知らぬ間に…

その… 自宅で

度々ああいう事を  
していた訳で—

気が付かれて  
しまう…

は…早く  
済ませろ



お願いだから  
許してええ

そこっそんな  
擦っちゃダメだ…

あひっ

あ

あん









て言うか  
小咲ちゃんも  
るりちゃんも  
そこまで  
焦ってなかったし

もしかして  
私だけ乗り遅れてる  
ってやつじゃないの!?



!?



ズルイ!!

鶯だけ  
ズルイ!!

かー!!



ん...?



でも誰かなんて  
鶯が好きになった  
相手なら  
きつと良い男に  
決まってるでしょ!!

やっぱり  
気付いて  
ない!!

え...と

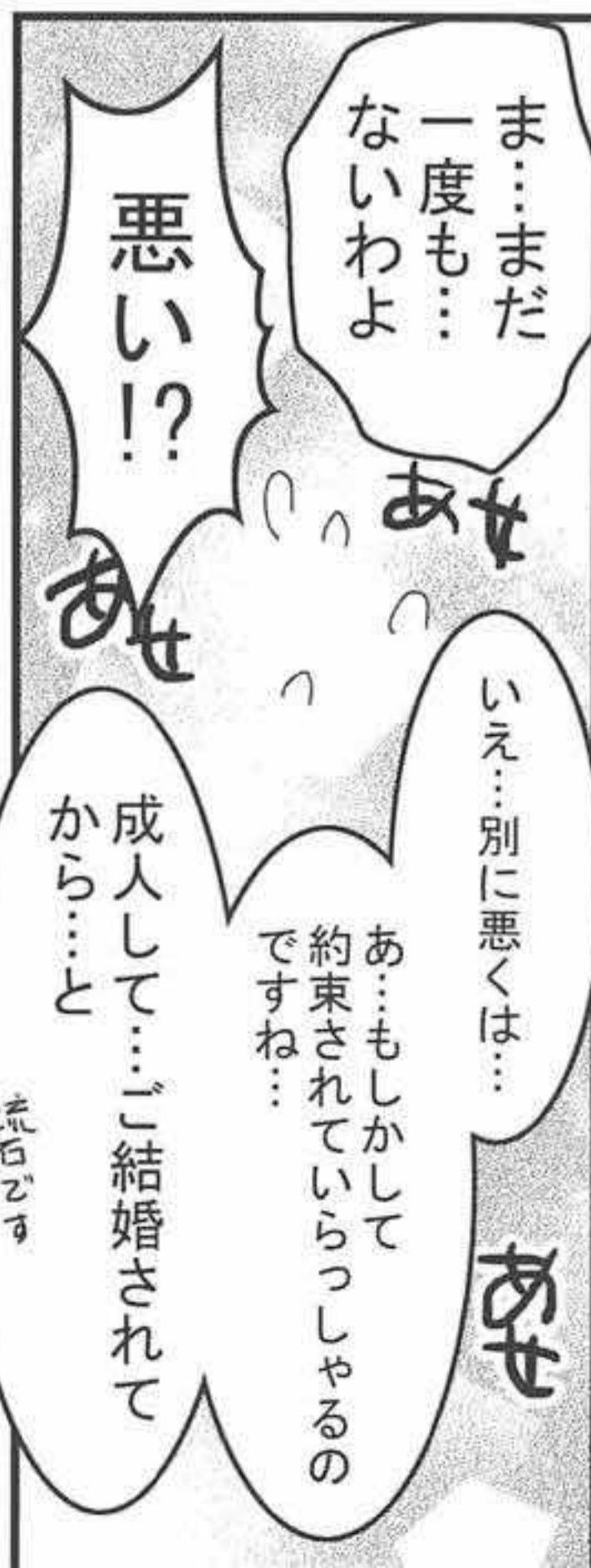
私が誰と  
いたしていたか  
とか

気がついて  
ない...?



べ...別に...  
そういう訳でも  
在る様な無い様な  
.....  
そういうの...

恥ずかしいじゃない



ま...まだ  
一度も...  
ないわよ

悪い!?

成人して...結婚されて  
から...と

いえ...別に悪くは...  
あ...もしかして  
約束されていらっしやるの  
ですね...



お嬢...  
一条楽と  
その...  
先に...  
恋人同士...  
ですよ

ヤバイーっ!!

ビクーンッ





だって本当の  
恋人同士じゃ  
ないのに

そんなの  
考えるなんて

トクニ

トクニ



あいつと私が  
そんな事を

嘘...

やあ...

そんな所  
汚いのにつ

触ったり...  
キスしたり  
色々するつて  
考える事は...

私の体の  
大切な所を

告白より  
遥かに遥かに  
ハードルが高くて...

びしょ  
びしょ

ぎゅ

にゅいっ  
ちゅん



ねえ...  
鶯...



トクニ



私の頭はたちまち  
ハチ切れそうに  
なって堪えられない  
は...あ...  
ほんとに  
そんなに  
絶対死んじやうたら

ド...ド...ド...





練習…相手

してくれるかな

かまーっ

ふえ!?

私が!?

本番の時  
失敗したく  
ないじゃない…

キスとか…

ビクッ



あ…自然な  
流れでキス…

流石 鷯…大人だわ…

チュッ…  
んちゅ

ふ…  
ドキッ

あいつとも…こんな感じで  
出来たら…

ドキ…

ドキ…

きゅっ…もっ…と素直に…

キゅ…♡♡

ちゅっ…

ドキ…



「本番」って…

とかって…

お嬢…



こんな事…っ

…鷯にしか



んゅん…



きゅえ?!

え!?!

嘘っ!?!













でも  
あいつと本当の  
恋人同士になったら

こんな感じに  
優しく...

お嬢の体... 声...  
どんどん...

柔らかく火照って  
いやらしく... トキ

可愛い...♡

セ...セックスを

しちやうの...  
かな...



や...  
可愛いなんて

言われたら  
♡♡♡

気持ちいい...  
あ...♡

あん









嘘...

...そこまで

フィル!

フィル

そんなの...

私達...まだ

ダメ...

フィル

あ

ひ

あ♡♡

あ...♡

ヒクヒク♡

あ

ふあ♡

ヒクヒク♡

あ...

想像... しちやっ... た... あふ... ん...

責...任... 取って... ん... よね♡

お嬢!!

何て 可愛らしいんだらっ... キョウケン♡









も...申し訳  
ありません!!  
お嬢!!

何をやってるんだ  
私は...!?

お嬢!!  
大丈夫ですか!?

お嬢!!

は...ふ

あう...ん

あ~~~~~



やっばり!!!

私がけじめを  
つけないと  
いけないんだ...



す...すみません  
お嬢...

性欲が強いらしくて



は...

は...

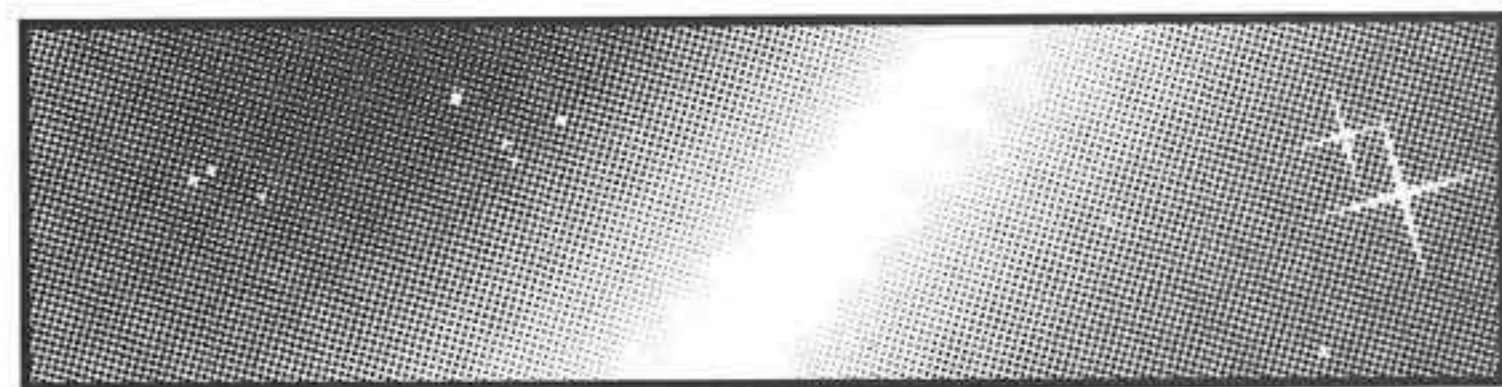


あ...

お嬢がこんな  
になるまで!!

ひっく...







男の子は女の子の  
ココにおんちんを  
入れるのよ

どう？  
やってみる？  
↓バシて転校させられる





55  
vol. 55

nisekoino  
seishirouno  
Hnahonn





一条楽と共に

お嬢の警護の下見だと偽り  
温泉旅館に

そう……これは  
私のけじめ……  
たぶん……  
は

私は……

今日で一条楽との  
この爛れた関係を

辞める

偽5, 5話  
つまり途中

コノママ

オイオイ鶯……  
今日はいつものになく  
激しいな

お前も溜まって  
辛かったん  
だな……

下見は  
どうするよ

ああ……

今日は望むまま  
思い切り膣に  
射精していいぞ

下見は  
その後だ……



その子には貴様との



すまねえ…  
女の子に失礼  
だったな

バカ…

ふえ!?  
ふ…太ってなど  
いない!!



お前何か…

女っぽく  
なったか?

体が丸くなって  
来たっつーか

…太った?



千棘ほど  
大食いなのも  
どうかと思うけど  
無いつぽかったから  
心配してたんだ

いや…きつと  
私のこの体を…  
気持ちの良いこの穴を  
女として見ていただけに  
違いない…

こんな私を

そうか…貴様は  
私を女の子として  
見てくれているの  
だな…

「生」なだけじゃ  
なくて

肉感的で…  
スゲー気持ち  
良いなって

誰のせいだと  
思ってるんだ…



女の子…













つぐみ

やっぱり俺達  
体の相性  
バツチリだな

何を

で手を繋いで  
そんな事言われたら



こうして  
生で深く  
繋がっていると

幸せ過ぎて  
気持ち良すぎて

顔がニヤけて  
しまうではないか...

ずっと...何度でも

つぐみの中に挿れて  
射精して欲しい...

お前の体も  
感じて喜んで  
るのが分かるぜ

そ...うか

そ...それも  
いいかも...な



腰の動きと共に  
揺れ動く温泉の  
心地良さ...

来た...♡

打ち付ける  
温かい精液と  
お湯に

決心した私の  
身も心も

溶けてしまおう様で



ついつい此処に来た  
目的を忘れてしまう…

喉が渴いたろう  
今茶を入れてやる

おお…サンキュー

もう少しで  
のぼせる所だった  
しな

…お嬢と  
一条楽を結ばせると  
言う目的を—

お…ちゃんと  
湯冷まし  
してるのか

その一手間が  
出来るから スケール  
料理も上手いんだな  
マジで  
いい嫁さん  
になれるよ

千棘も見習えば  
いいのかな

馬鹿な事を  
言うな

お嬢はやれば  
出来るお方…今まで  
その気が無かっただけだ

そう…お嬢が  
その気になったのだから

私は—

飲み頃  
だぞ

よし

もうこれ以上の身を—

あっ!?

ふやあああ





折角の温泉旅館だ

やあ：貴様はこの間の文化祭の事を忘れたのか!?

浴衣だし：また風呂入ればいいだけだろ



バ...ッ 馬鹿者：急に何をするのだ

茶が...

悪い

お前の：色っぽいうなじ見てたら... いいだろ?

いい香りだし

この身を...

いいかって

もう... 挿って...



さっきまで射精した俺のが泡になって

見！

見せるなああ

見えるか？



生だと俺の精液とお前の愛液がぬちよぬちよに混ぜり合ってこんな風になるんだな

スゲーな

それだけは

これだけゴム無しで膣内射精したらいくら安全日だってわかんねーんじやねーか？

もしかしたら...

言うな!!

そんな事あるわけない... だろ

そんな事

それだけは誰にも知られてはいけないんだ

そうか... それじゃ遠慮なく...

絶対に...



だから... 私と貴様は

今日で  
お別れだ

一条... 楽...

この後も  
滅茶苦茶  
SEXした

続く...



つぐみに言われた旅館って  
このバスでいいのよね…  
えらい山の中なんだけど…







ニ

セ

ニ

セ

コ

イ





条楽！

貴様はお嬢の  
恋人だと  
言うのに……

何で……

偽06話 サヨナラ



何で私は貴様相手だと

まるで自分ではなくなつて  
しまったかの様に

我を忘れてこんなにも  
快樂に溺れてしまふのだ……

そこっ！！

そこお

そこは♡  
ダメだあつ

こんなの……もう  
ひやめええ！！

あつ

あつ

いっつ

へあ

あつ





今日で最後だと  
決めたのに...

ちよ...

ふえっ

は

顔：見ながら  
したいな

いいか？

こんな事...  
もう止める...  
決めたのに

こんな体だけの  
関係も何もかも

は



ふあ

あ

あ

あ

こんなに女らしくて  
可愛いのに何でだよ

ダメなもの  
ダメだ...

見ながらなんて  
ダメ...

結局こうして一日中...  
滅茶苦茶SEXしてしまつて

滅茶苦茶イカされて  
膣内射精しされて

ほら...

お前の「こも  
トロトロで  
喜んでるぜ

妊娠までしてしまつて

そんな事...  
ない...

何をやってるんだ  
私は...

馬鹿者

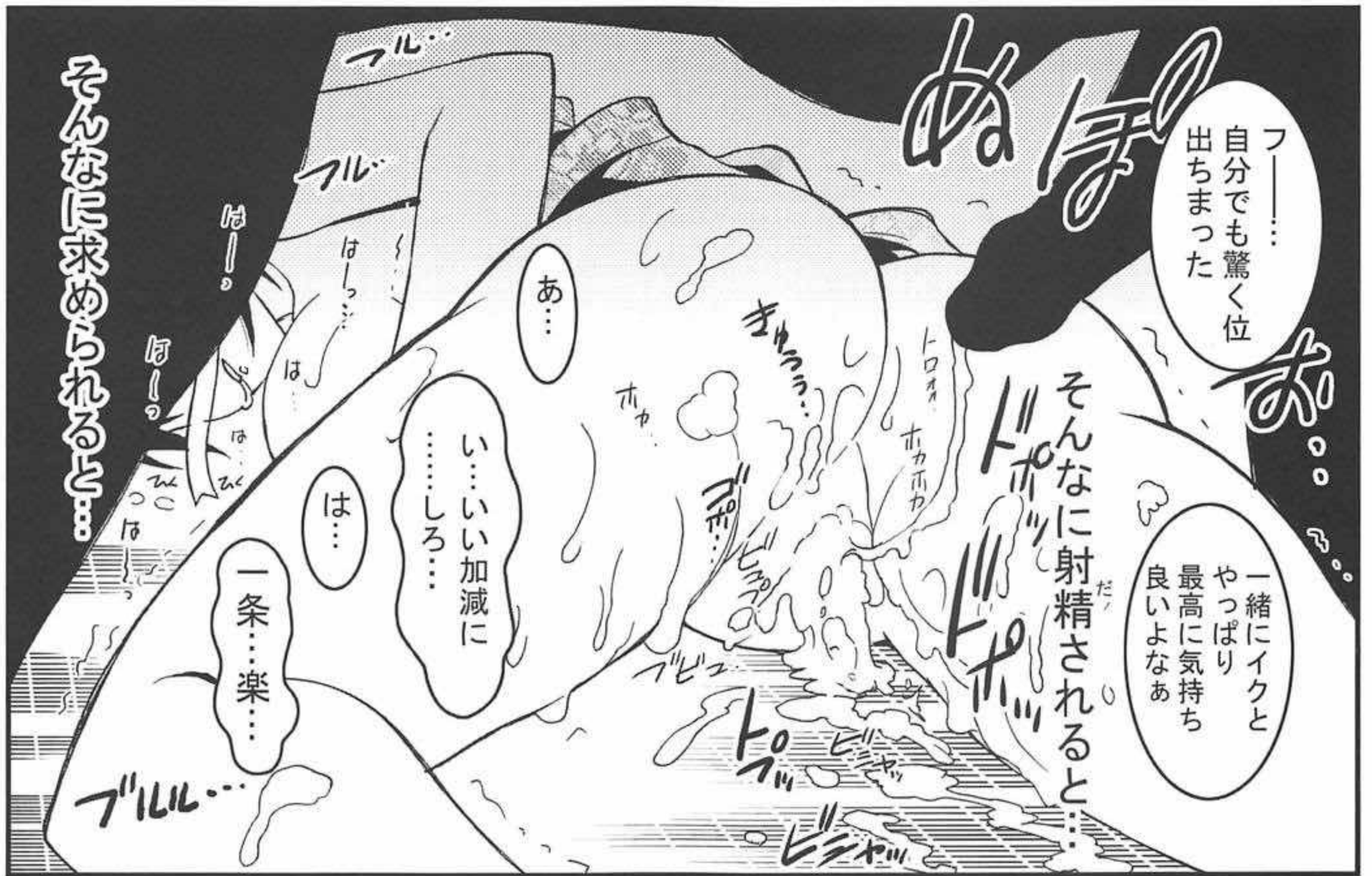












フー...  
自分でも驚く位  
出ちまった

一緒にイクと  
やっぱり  
最高に気持ち  
良いよなあ

そんなに射精されると...

あ...  
い...いい加減に  
.....しろ...

は...

一条...楽...

そんなに求められると...



別れを決めた...

私の決心が  
鈍ってしまう  
ではないか...



もう  
夕方だって  
分かってる  
のか



あ~~~~  
また始めた  
よ...

全く  
何回目よ...  
虎じゃなくて  
あれじゃ  
猿よ猿!!



まったく...



何やってるのよ  
ブラックタイガー  
黒虎は...









そんな女そのものの顔で

はあ

あつ

本当に  
可愛いぞ  
つぐみ...

バカあああ...

射精しながら  
そんな事  
言うなあア...

あつ

ふああ!!

思うがまま突かれて  
思い切り抱かれて

あん

また...  
こんなに...

思ってる事を  
言ってるだけだ

馬鹿者おお

幸せそうな  
蕩け顔をさせる相手なんて  
いないわよ...



私ったらまた…  
我を忘れて  
一条楽どのSEXは

濡れてしまった…

あーんはあ

濡れてる…

あ…

は…

トロロ

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

は…

お腹の赤ちゃんも  
きつと精子で  
濡れてる…

すまん…やり過ぎた…  
千棘の警護の下見を  
する時間  
無くなっても困るもんな

この位で  
止めておこうぜ

そうか…

うん…

そうだな…

この位で…  
止めておこう

私は一度この  
愛液でドロドロの  
部屋を片付けて  
おく…

貴様はもう一度  
温泉で汗を  
流して来るといい

そうだな…  
じゃあ頂いて  
くるか

ああ…  
それじゃあな  
一条楽

ふう

すっかり暗く  
なっちまった…

さよならだ…

どうにも  
つぐみ相手だと  
歯止めがなあ…

こんな温泉旅館に  
2人きりなんて  
まるで恋人同士の  
旅行みたいだって事も  
あるけど…

って俺は何を!!

そうか…俺…



やっぱりお前  
出会った頃に比べたら  
随分女らしくなったよな

今日は用事  
済ませたら



泊りがけで  
一晩中  
やりまくろーぜ

やっぱり俺…  
お前の事好きだ



……え

な…なんで  
あんたがここに  
お…俺は  
鶴に…  
わ…私も  
つぐみに…  
どういう事!?

さっきの…  
かあ…  
聞き間違いじゃ  
ないよね…

え  
何してるんだよ

何って  
一晩中…

鶴…  
帰…  
まったか…  
それより今の…  
聞かれてねーよな  
ドキッ  
ドキッ  
ドキッ  
ドキッ  
ドキッ  
ドキッ

「頑張っで下さる」って  
つぐみが言っただのは  
これが  
あわ…  
ファイト!



やりまくるんじや  
ないの?

















つぐみの時みたいにかつガンに突くのも良いけどこのじれったいのもこれはこれで...

どうだ...?

ああつ!!

今...一回  
イツたか?



それなら俺もイカせてもらう

少し激しくするぞ

あんまり強くないでっあ

私...今イツた...

あふつ

私っイツたばかりだからああ!

イク...



イクぞ

はーあー  
あーあー  
楽...

私の膣内でびくびくして



あ…これで…  
私にも赤ちゃんが  
出来るのね

え!?  
あいつに…  
赤ちゃん!?

今そつ  
言ったのか?  
あ…

つぐみ…お腹に  
赤ちゃんが  
いるらしいの…

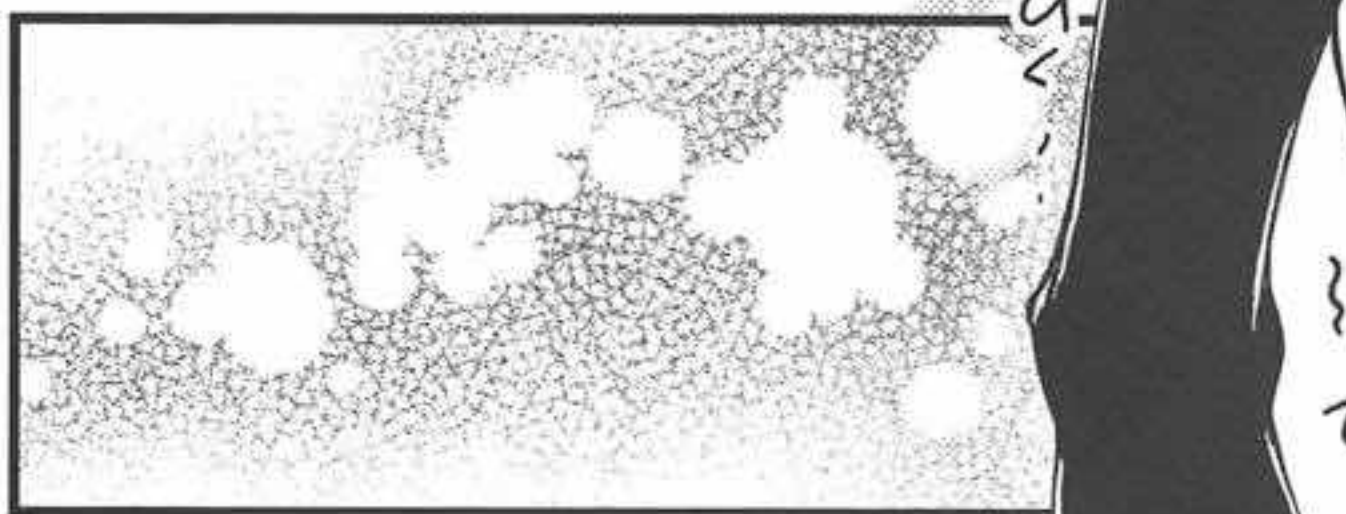
どうしても  
産みたいって…

でもクロードには  
知られたく無いって  
言うし…

え…

私からの  
長期任務って事で  
日本を離れるの  
アメリカ国籍も取れるし

まだ  
学生だし



いやいや  
ゴムしてるし  
出来ねーだろ

流石に

つぐみみたいに…

俺…  
やっぱりあいつの  
事

タッ

千棘…  
今日はすまねえ

くそ…つ  
電話に  
出ねえ…

まさか  
すぐに  
なのか…!?

いつ!?  
それはいつだ!?

準備が  
出来たらって  
言ってたけど

準備が  
出来たらって  
言ってたけど

続く…



あ：シャツに血：  
これが破瓜の血って  
やつね：  
そりやあ痛い  
はずだわ……



私のココにあいつのが  
入ってたなんてまだ  
信じられない……

それにしてもあいつ  
どこへ行ったのかしら……  
トイレ？





二

マ

二

マ

二

マ

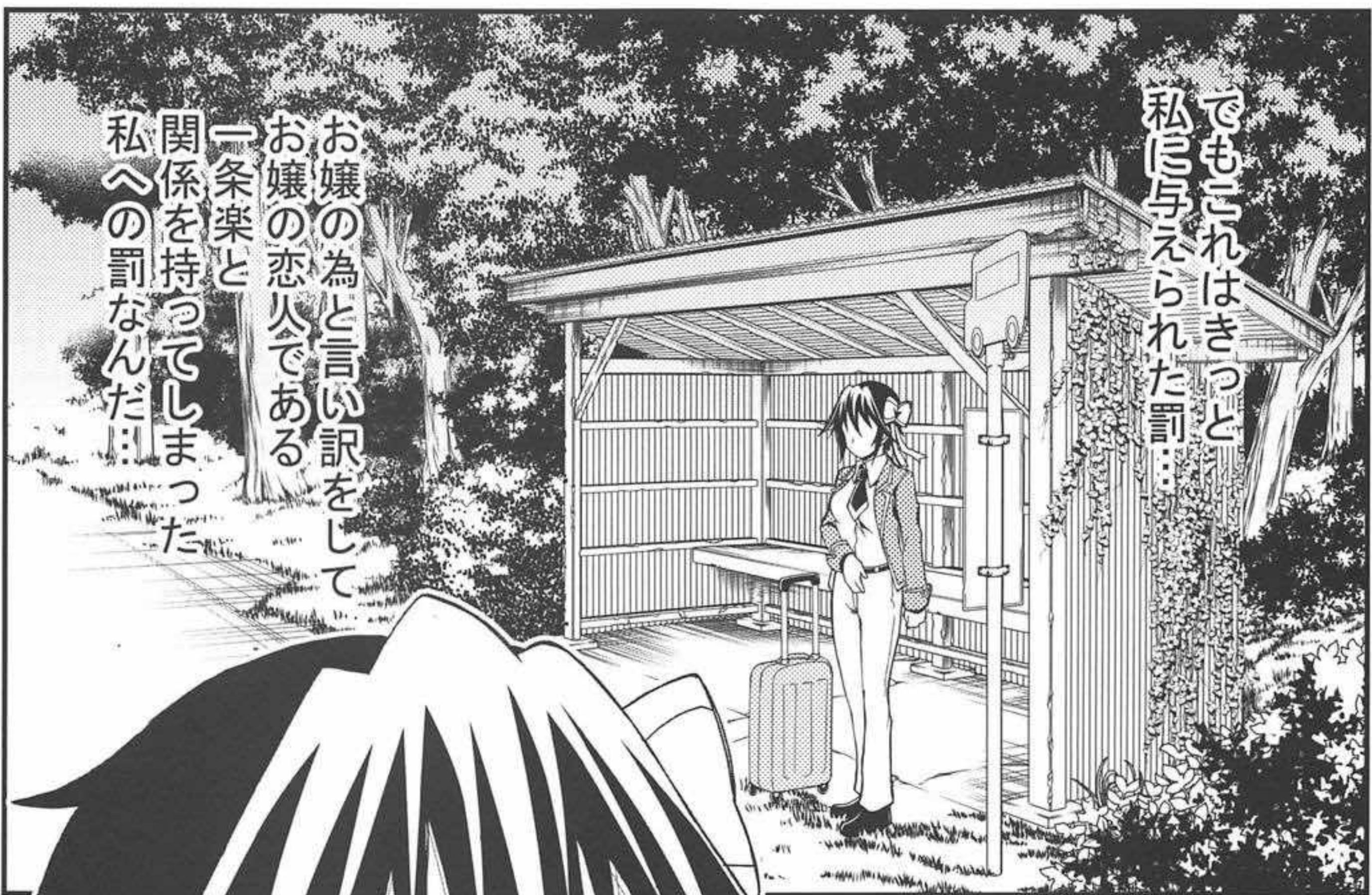




お嬢のお傍に  
居られなくなるのは  
本当に辛い!!

偽7話

# ツグミト



でもこれはきつと  
私に与えられた罰……

お嬢の為と言いついて  
お嬢の恋人である  
一条楽と  
関係を持ってしまった  
私への罰なんだ!!



お嬢と  
一条楽は……

上手くやって  
いるだろうか





きっと今頃  
2人は――

もっあぁぁ...











あ…キスされて…

熱いの腔内射精されて…

体の中心が幸せで

イッちちおーびっびおおお

もっと早くに  
こうするべきだった

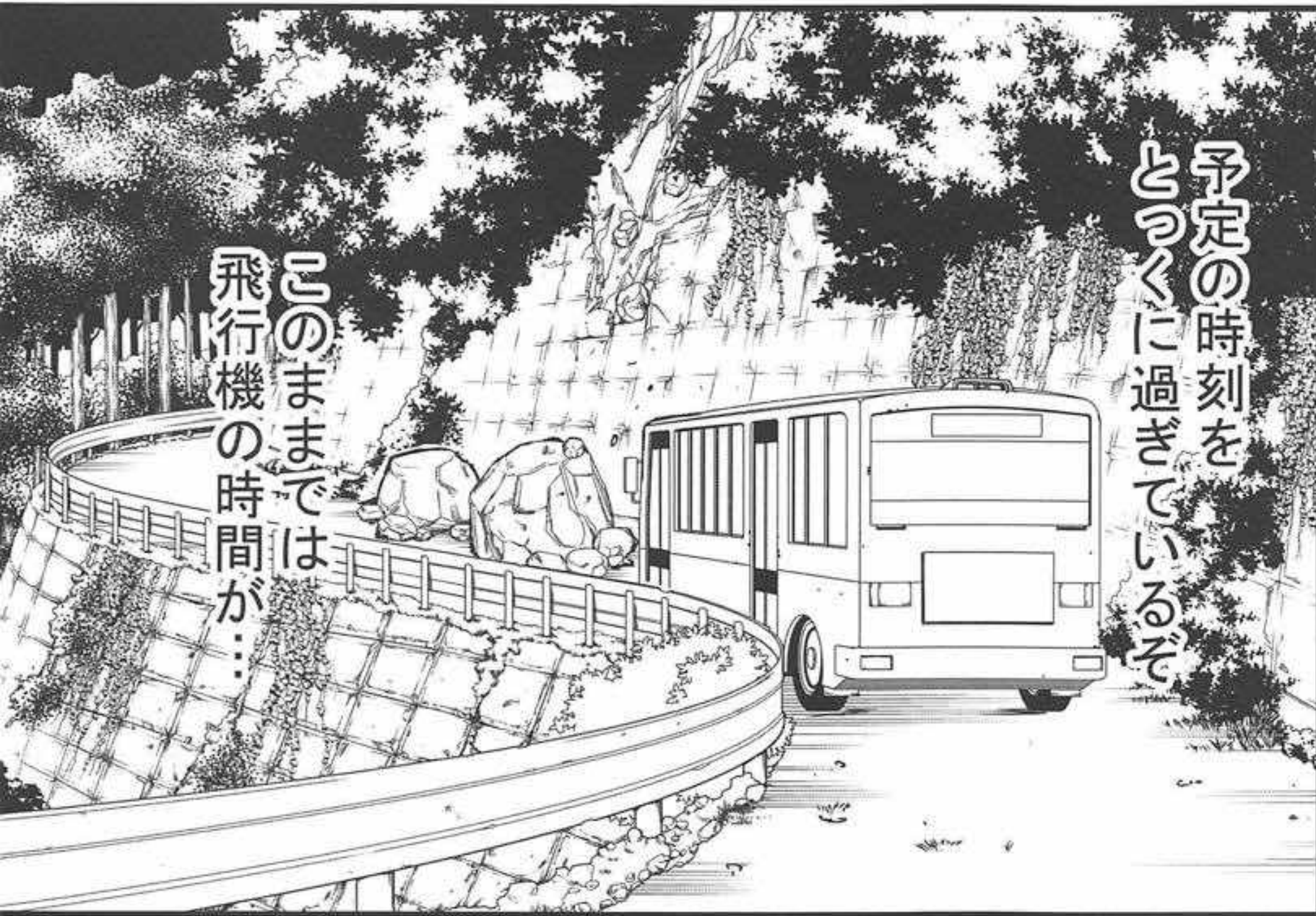


あ  
赤ちゃん  
いっぱい欲しい  
な…  
俺も♡  
だよ…  
あん♡

これでいいんだ…

トク… トク…





予定の時刻を  
とつぐみに過ぎてているぞ

このままでは  
飛行機の時間が…

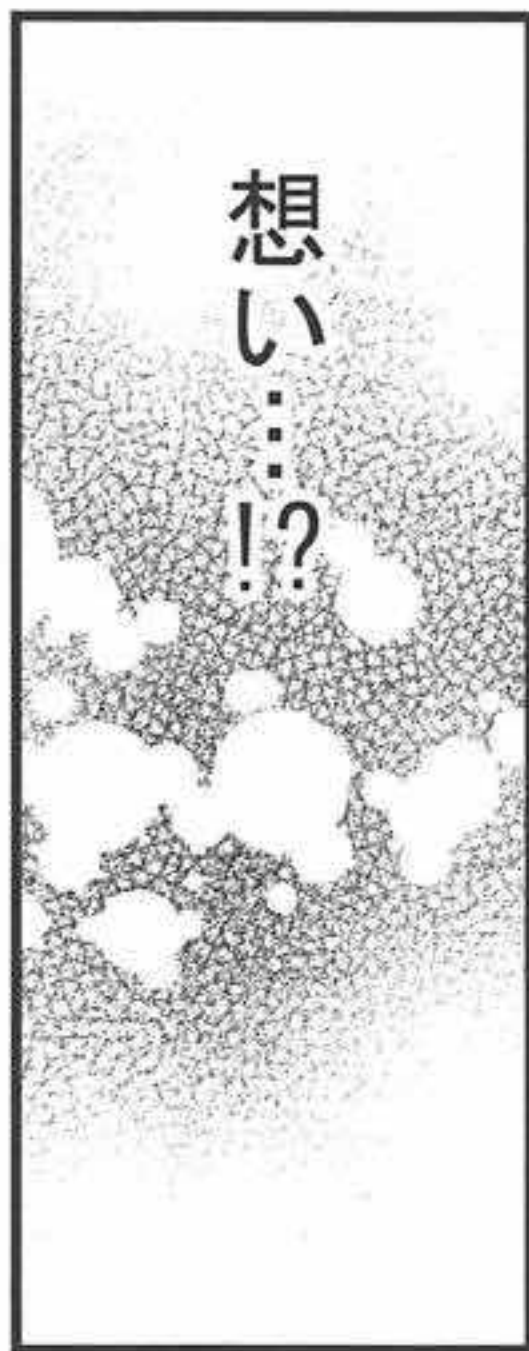


—それにしても  
バスが遅いな…



そっか…

これは…



想い…!?



それに  
私が断ち切った  
想いが揺らいで…



つぐみっ!!



私の









なぜ……



なぜ貴様が  
はあ……

はあ……

はあ

はあ



……い  
——  
一条楽





どこにも行かせないぞ  
つぐみ

行かせない

どこにも行くな . . . . !



ぎゅっ

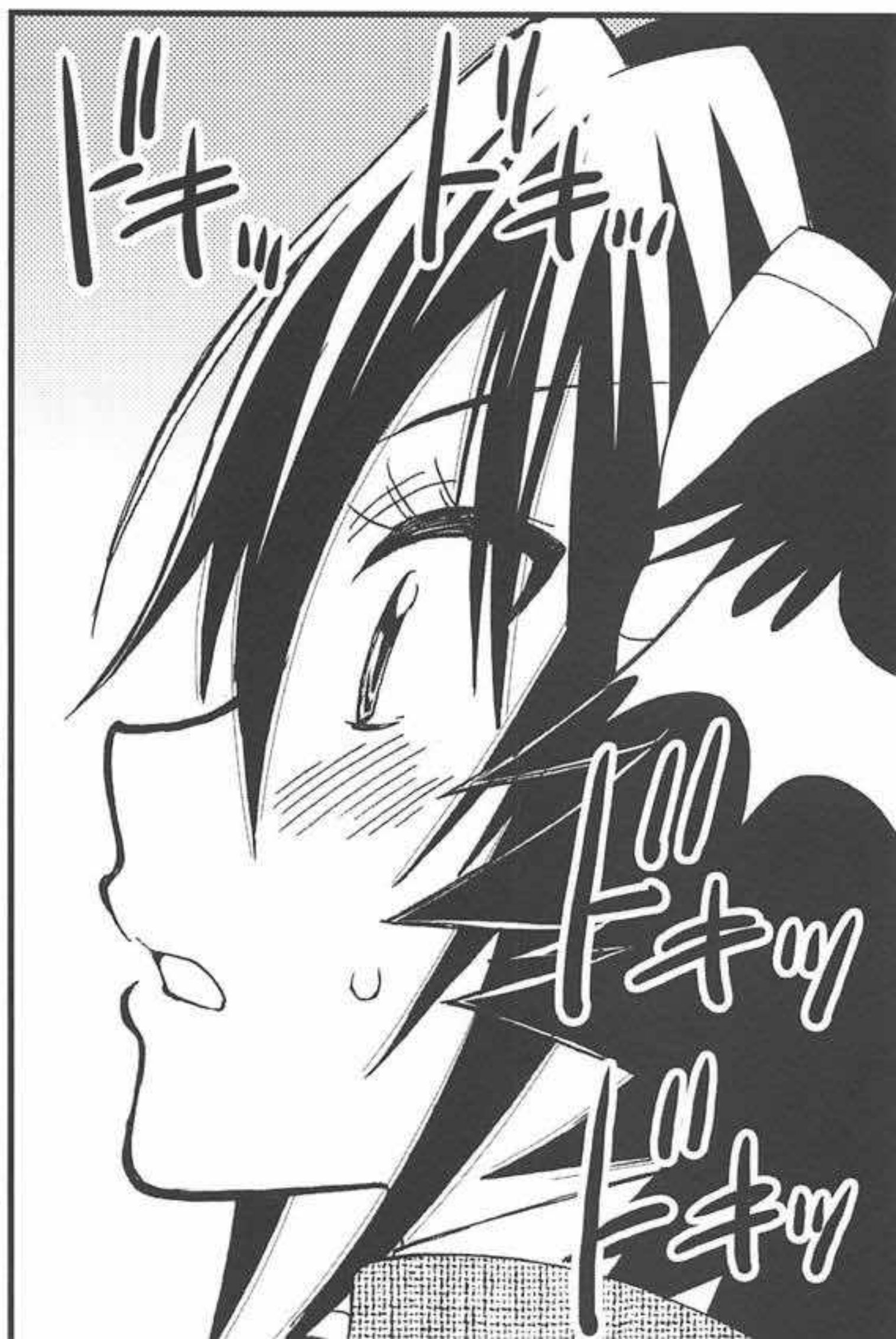


な...何を  
言っているのだ

貴様には  
お嬢が...



それに...  
鍵の約束が  
あるのだから!





これの事か……

チャリ……

話……聞いて  
いたんだな

こんな  
物はなあ

昔の話だ

もう必要ない!!

グ  
ウ  
ニ

……!!



つぐみ……!!

お前が好きだ









俺は  
本気だ  
鷓!



貴様には  
お嬢という  
お相手が!

ハッ

何を言ってるんだ  
貴様は!!



お前の  
お腹の子の  
責任は  
取る!!

千棘にも...  
クロード相手  
にだって  
説明してやる!!



「男なるあ  
伴侶以外は  
ゴムつける」

覚えてるか?  
前に言った  
一条家の家訓だ



千棘から  
聞いた...

俺の子供  
なんたる



貴様...  
知って



ダメ...



つぐみ...  
お前はもう  
俺の伴侶だ...

千棘より...  
小野寺よりも  
お前が大切だ

家で...  
帰りを待っていて  
ほしいのは  
やっぱりお前しか  
いない...

それじゃあ  
ダメか...?

は...あ...







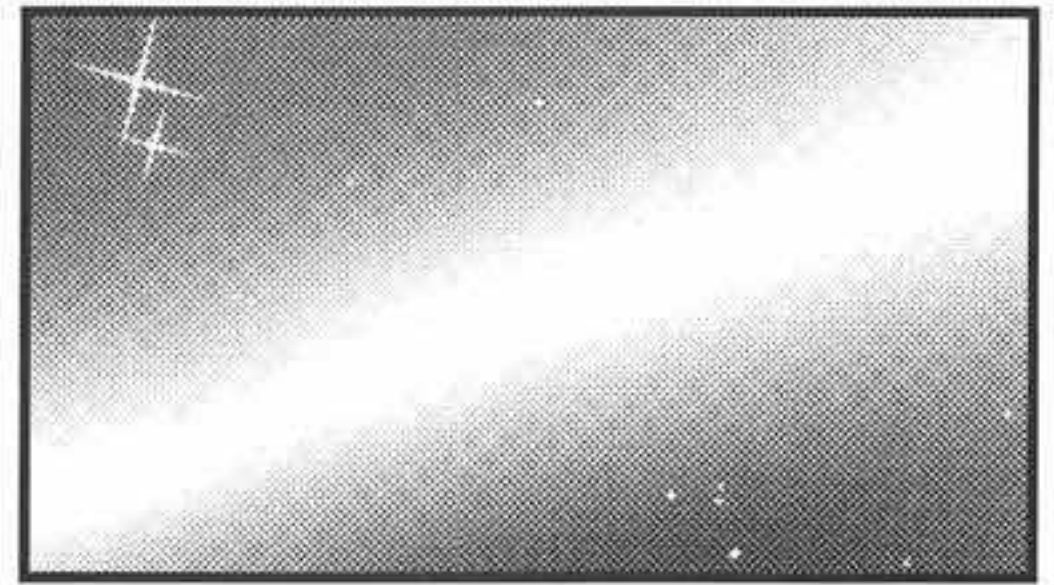






すまない…

ポーラの  
悪戯による  
勘違いだった  
様だ……



私の母乳も  
想像妊娠…と言っ  
やっだったのかもな

淋しい様な…

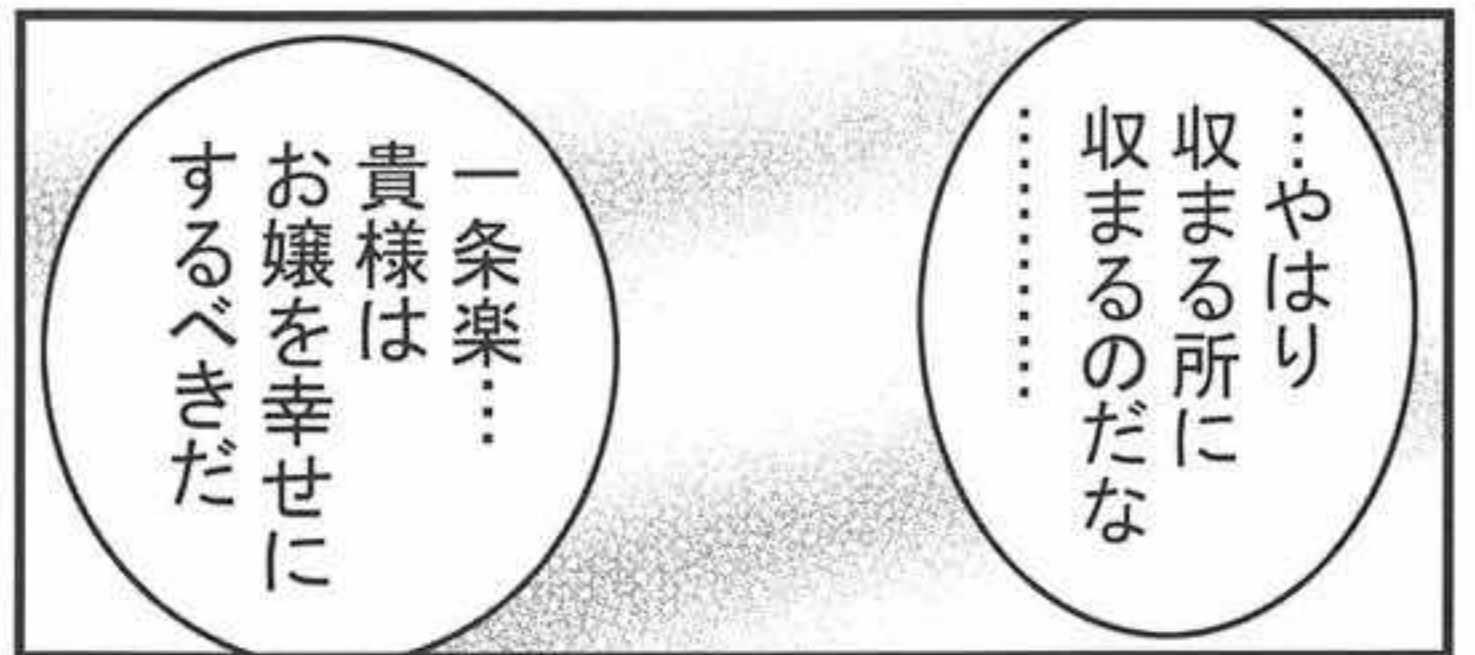
ホっとした  
様な…



それが  
一番

本当に…  
本心から  
そう思える…

幸いにして  
海外に行く必要も  
無くなったしお互い  
全て忘れよう…



…やはり  
収まる所に  
収まるのだな  
………

一条楽…  
貴様は  
お嬢を幸せに  
するべきだ



—なら…



貰った  
あの言葉は  
私の宝物に  
させてもらおう…



私は…  
一瞬でも  
夢を見られて…  
幸せだった…









その美しい花嫁は つぐみ...お前だ

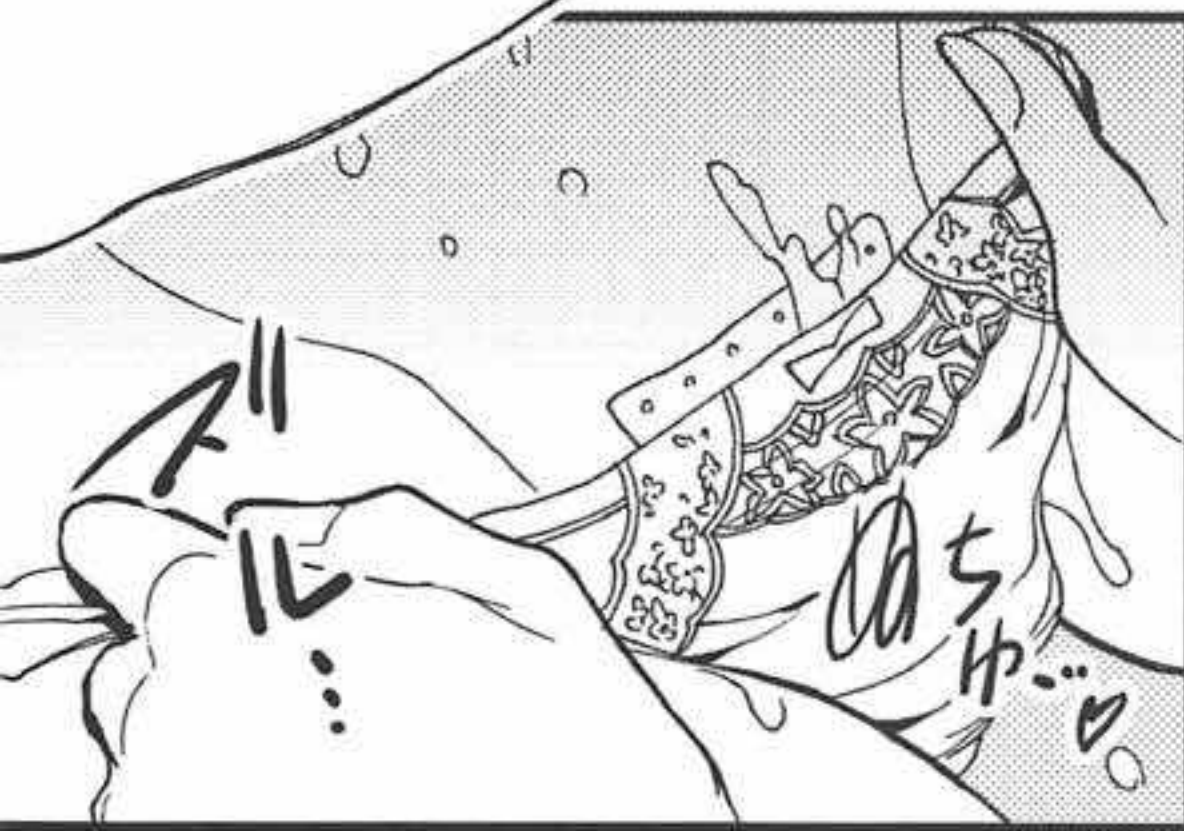
俺の花嫁 一条 鶯

そして 妊婦となつた お前ど

皆にバレない様 花嫁ドレス姿で

早く...誰か 来てしまおう...

そ...そんな所でも するつもりなのか 貴様は...あっん



もちろん お掃除フェラまで してもらおう つもりだ...

嫌か?

止めても するのだから??

今までに見たいに



ん...? 何だコレ









あつあつ  
ああん

あつあつあつ  
お……く……

奥に……  
貴様のが……

届いて……

今までで  
一番……硬くて  
大きい……

つぐみ……  
お前のも  
今までで  
一番熱くて……

俺のを  
啜え込んで  
放さない……

子宮が……受精  
したがつている  
のかも……



だったら  
それは  
貴様だけの  
物じゃ……

ない……



ふわんっ

馬鹿者  
バカあ……

甘い……

やっぱりコレ  
ミルク出てるん  
じゃないか？

す……吸う  
なあ……



X  
つぐみっ!!

今俺の子を沢山  
種付けして  
やるからな!!

ダメだ...ダメ...

熱いっ

ああっ!

ふわあああん

あっ  
あ  
あ

ひん





ああ…違う…  
ああ…  
ああ…  
ああ…

受精の為の  
子作りセックスは  
全然違う…!

トDD  
トDD  
トDD

はひい

ハハ  
ハハ  
ハハ

ああ

ああ  
ああ  
ああ  
ああ

私ほ…

あつ



子宮の  
隅々まで  
貴様の精子が  
染み込んで行く…

トDD  
トDD  
トDD



なんて  
多幸福感…

ああ  
ああ  
ああ

貴様と離れられ  
ない…

貴様の赤ちゃん…  
妊娠してしまう  
ううううう…  
たんたん…

トDD  
トDD  
トDD









お姉ちゃんが  
一条先輩と  
結婚したら  
もしかしてこの家で  
一緒に...

ダメ...  
お姉ちゃんが  
いない間にこんな事  
ダメですよ...

おきちやう...  
間違い おきちやう...!!





すまねえっ

でも…  
本気なんだ



いいや…  
俺が悪いんだ  
ちやんと  
ケジメは  
つける！



お…お嬢…  
隠すつもりは  
無く…  
全て私が  
悪いのです



は…？

楽がつぐみ  
を…？



あーもう  
わかったわよ！

素直に納得は  
いかないけど…

2人で庇い合って  
イチヤイチヤ  
して…

その様子を見れば  
誰だってお互いが  
好き同士ってことは  
痛いほど  
解かるわよ…！！



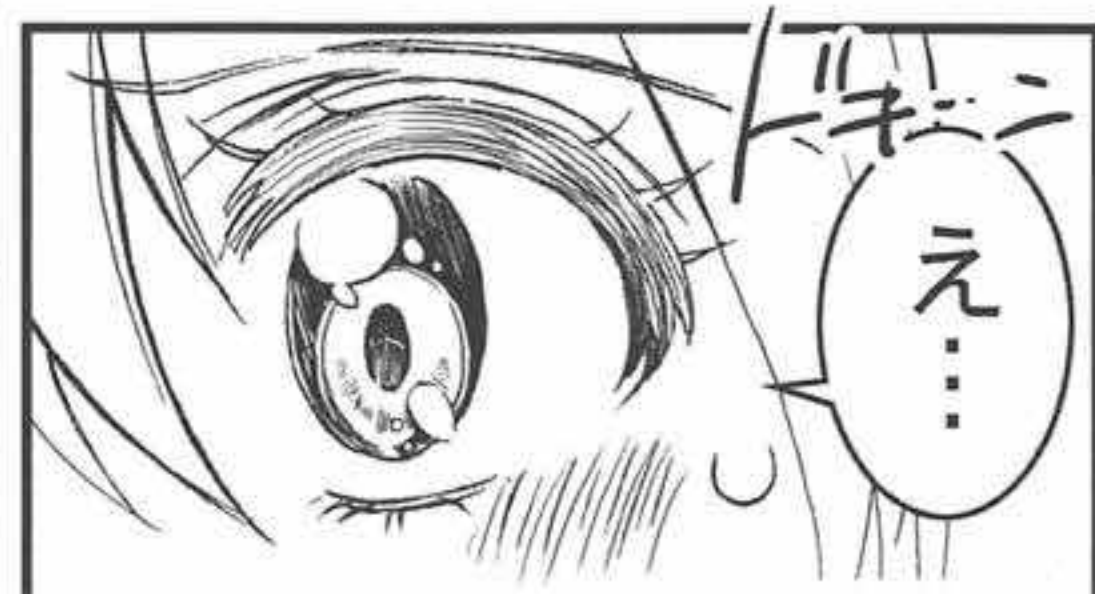


偽最終話

シアワセ











お嬢なら  
すぐに色々  
覚えられます  
よ♡♡♡

つぐみ…  
凄く勉強に  
なる…

ほあ…

ほあ

トキッ トキッ トキッ

「…」うう？

こうしてると…ほら  
だんだん先が  
大きくなるのが  
わかるでしょう♡

う…うん…♡♡♡

この辺も  
気持ち良い  
ようですよ

こんな感じで  
吸ってみたり  
軽くかじって  
みたり…

そうです…  
もっと舌先を  
意識して…



違います お嬢さんこれは

私達2人でしているから

いつも以上と感じているだけです

案外子ヨロイのね

ああ…熱いのが…!!

これがイカせるって事ね…

んん!!

トキッ トキッ トキッ













お嬢の肌の温もり  
胸の鼓動を感じられる事に

体が震えながら

私の心と体は

一条楽の動きに全て

支配されてしまいます

あつあつ  
バカあ

私より...  
お嬢を

あつ  
やああ...

つぐみ...

楽...つぐみの  
かわいい声...  
もつと聞かせて

私にもつと  
本当のつぐみを  
見せて...

一条楽は

お嬢...私

つぐみ

私も...もう



私……今……心から幸せを感じて……

まるで全てが幻であるかのようだ







ねえ…つぐみ

私…こんなに幸せで  
気持ち良くて  
いいのかな…♡

はい…  
いいんです

私もとても  
気持ち良くて  
幸せですから…♡



ねえ…  
つぐみ…

はい…

ぎゅ…♡

これからも…  
2人で…じゃ  
ダメ？

……

いいですよ…  
お嬢が  
よろしいの  
ならば…



——と  
言うわけで

2人が  
愛し合ってるのは  
十分わかったから



どっちが先に  
本当に妊娠  
するか

競争よ



そ…そんな…  
お嬢…♡

本当に  
仲良いのな  
お前達…

私こそ



ありがとう  
つぐみ…♡





これからも  
よろしくね  
ダーリン

よろしく頼む  
一条楽



オイオイ！  
俺の意見は  
無視かよ

俺は  
つぐみが…

わかってる  
わよ！！

私の初めてを  
奪った責任位は  
取りなさいよね！  
いいでしょ！！  
解消するまでは  
許婚同士  
なんだから

これからは  
一条楽と二人で  
お嬢を守ります

ずっと…  
ご一緒させて  
いただきます♡

何だかんだで結局  
次の日も  
泊って朝まで  
3Pしてしまうの  
だった…

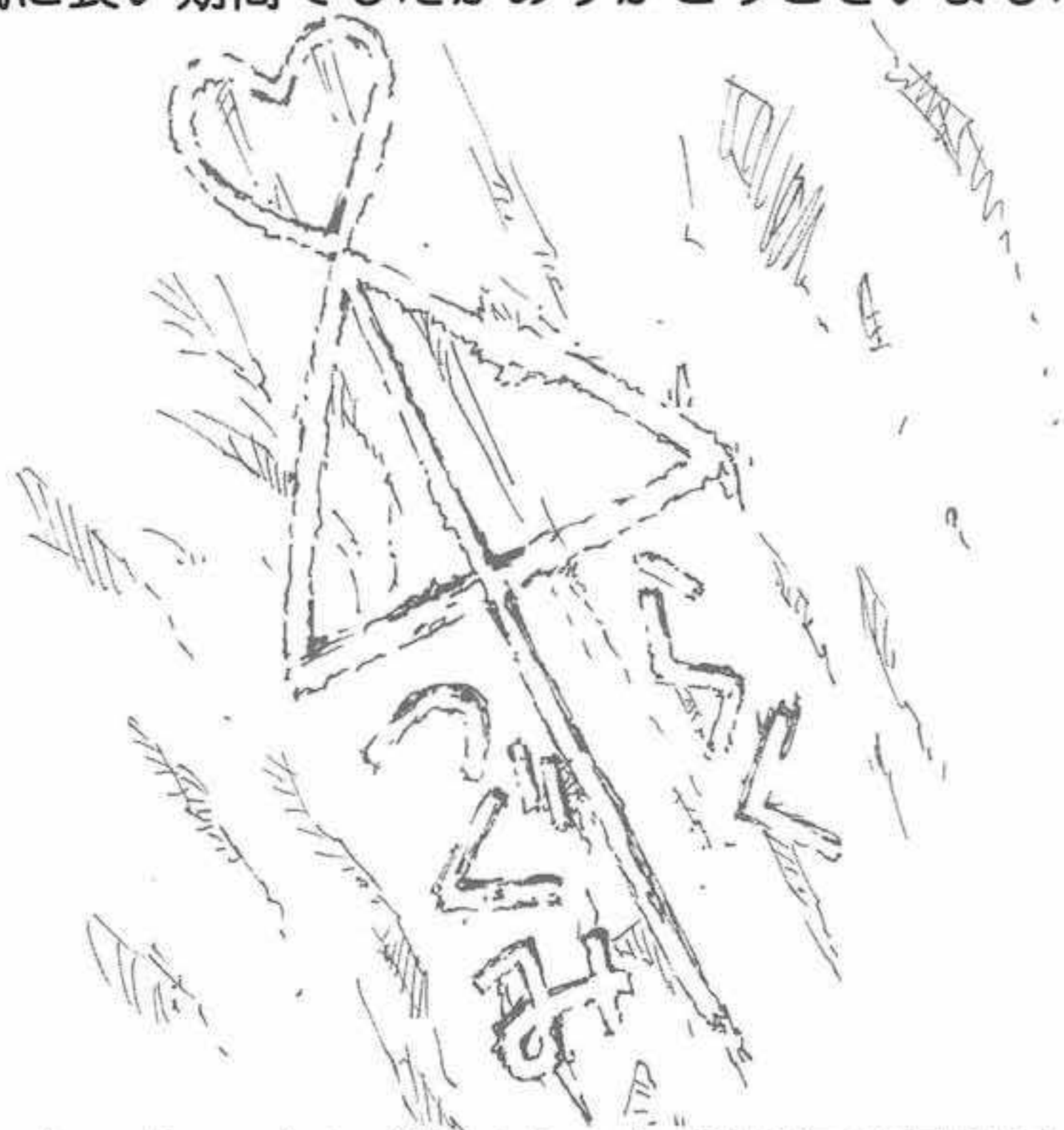
小咲との事を  
千棘が知ると  
つぐみの  
おめでただけは  
本当だったと  
気づくのは  
また後の話…

おしまい♡



## ●あとかき●

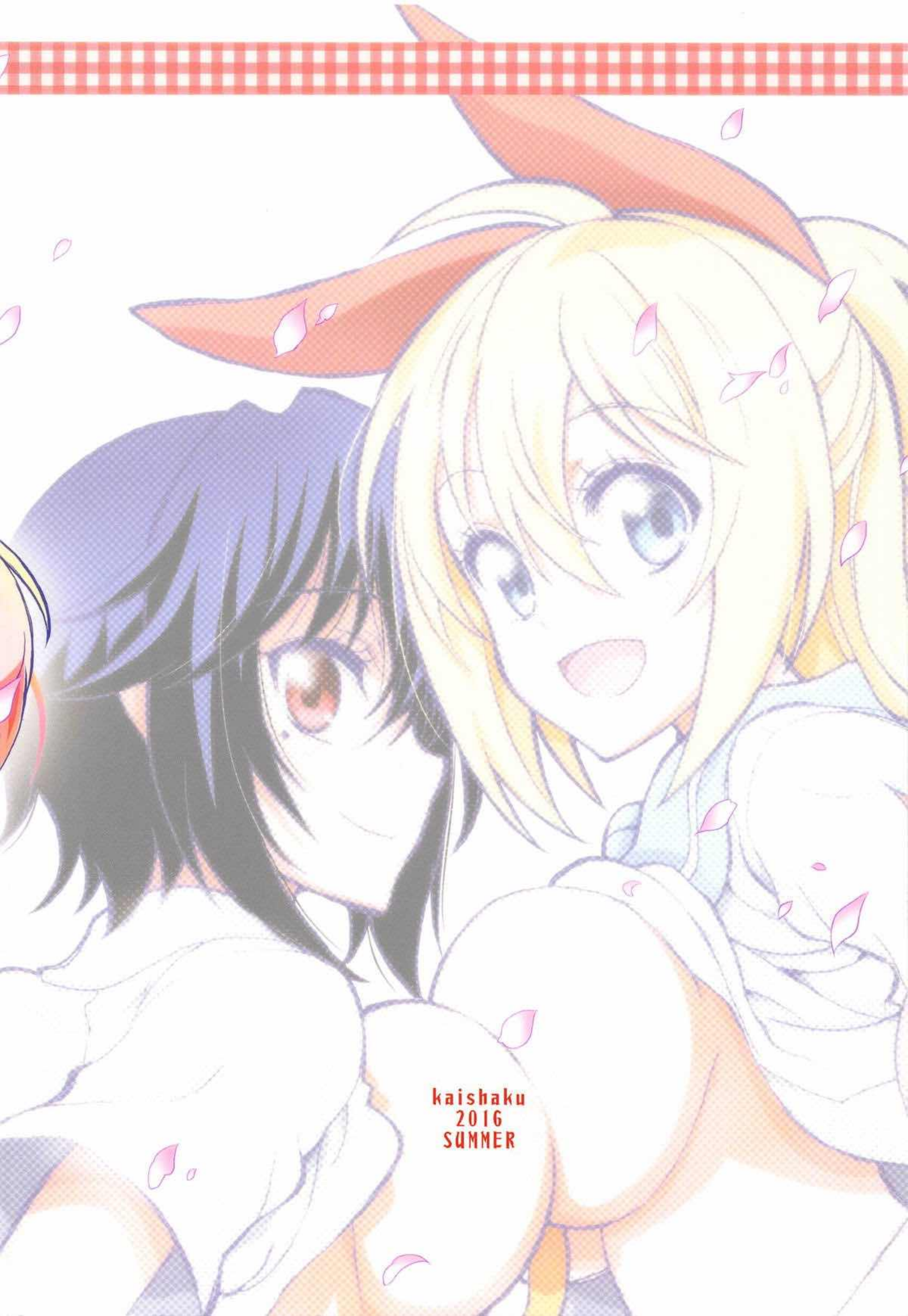
鶯と楽の恋人同士のやりまくりの自堕落な日々を描いた  
「鶯アフター」とか  
猫の鶯を可愛がるパティエ版とかを  
もう少し描いて  
サイズとかp数とか  
本家のコミックスに近づけようかとも思いましたが  
流石に怖いので止めました。  
この本を合わせて9冊  
何気に長い期間でしたがありがとうございました。



- ニセニセコイ 1 (タイシツ) 2012年12月31日発行
- ニセニセコイ 2 (カンキン) 2013年 8月11日発行
- ニセニセコイ 3 (オメデタ) 2013年12月31日発行
- ニセニセコイ 4 (オシリデ) 2014年 8月17日発行
- ニセニセコイ 5 (セキニン) 2014年12月30日発行
- ニセニセコイ 5.5 (コノママ) 2015年3月29日発行
- ニセニセコイ 6 (サヨナラ) 2015年 8月16日発行
- ニセニセコイ 7 (ツグミト) 2015年12月31日発行
- (シアワセ) 描き下ろし

- 印刷：コーシン印刷
- 発行日：2016年8月14日
- 発行：PROJECTハラキリ
- mailアドレス kaishaku@t.toshima.ne.jp
- 禁 無断転載、無断配信





kaishaku  
2016  
SUMMER